

## 市民アンケート調査結果

### 1. 調査の実施概要

#### (1) 市民アンケート調査の実施概要

- ・ 20歳以上の市民から2,000人を抽出してアンケート調査票を郵送し、郵便にて回収。
- ・ 実施期間：9月6日（金）発送～9月27日（金）返送締切

#### (2) アンケートの配布・回収状況

- ・ アンケートの配布数は2,000件、回収数は703件で、全体の回収率は35.1%。
- ・ 地域別の配布・回収状況は、以下のとおりである。

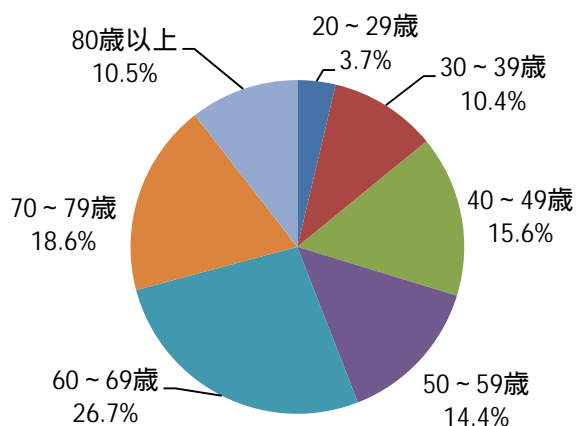
#### < 地域別配布・回収状況 >

	配布数	回収数	回収率
応神	44	12	27.3%
川内	131	57	43.5%
渭北	120	48	40.0%
渭東	116	61	52.6%
沖洲	130	29	22.3%
不動	24	3	12.5%
佐古	94	29	30.9%
加茂名	186	61	32.8%
加茂	150	43	28.7%
国府	103	57	55.3%
南井上	47	12	25.5%
北井上	33	7	21.2%
内町	45	12	26.7%
新町	19	11	57.9%
西富田	18	8	44.4%
東富田	55	18	32.7%
八万	206	78	37.9%
上八万	71	28	39.4%
入田	15	7	46.7%
昭和	82	25	30.5%
津田	127	39	30.7%
勝占	131	35	26.7%
多家良	53	14	26.4%
無回答	-	9	-
合計	2000	703	35.2%

## 2. アンケートの集計分析結果

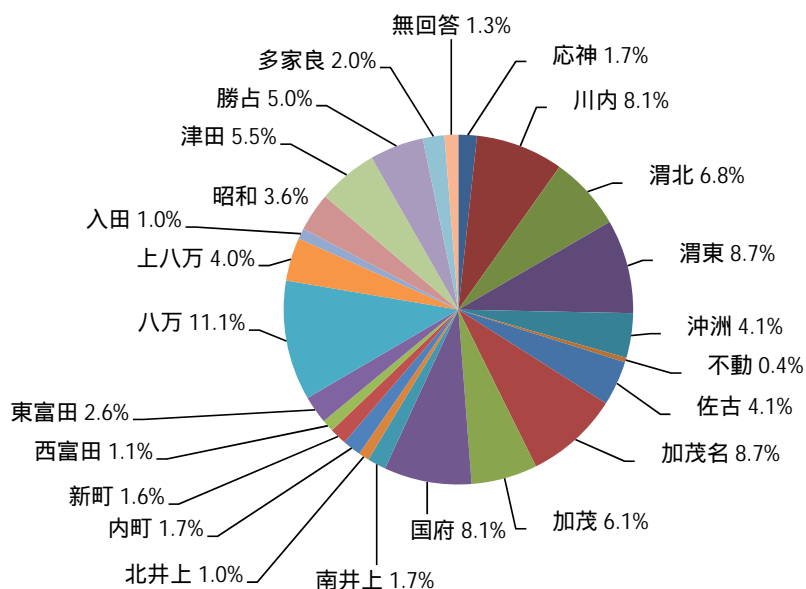
### <問1> 年齢 (1つ回答)

- ・回答者の年齢は「60～69歳」が26.7%と最も多く、次いで「70～79歳」が18.6%、「40～49歳」が15.6%の順となっている。
- ・60歳以上が全体の半数以上を占めている。



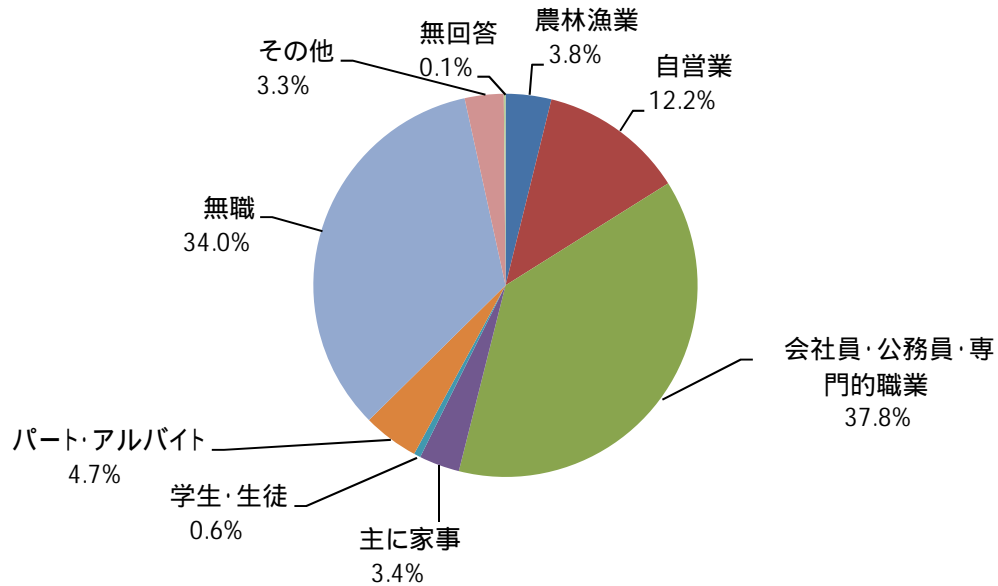
### <問2> 居住地 (1つ回答)

- ・居住地は「八万」が11.1と最も多く、次いで「渭東」と「加茂名」8.7%、「川内」8.1%の順となっている。



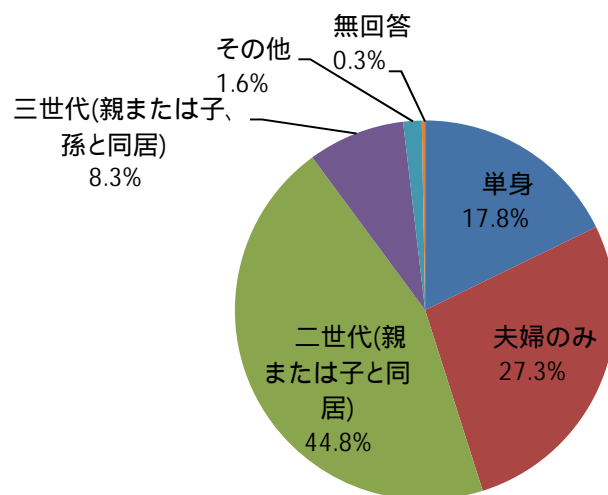
<問3> 職業 (1つ回答)

・職業は「会社員・公務員・専門的職業」が37.8%と最も多く、次いで「無職」が34.0%、「自営業」が12.2%の順となっている。



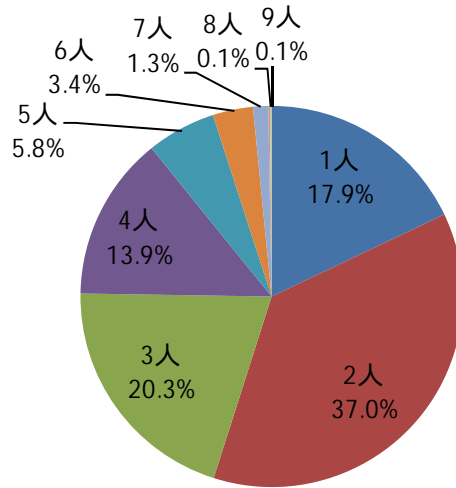
<問4> 家族構成 (1つ回答)

・家族構成は「二世世代(親または子と同居)」が44.8%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が27.3%、「単身」が17.8%の順となっている。



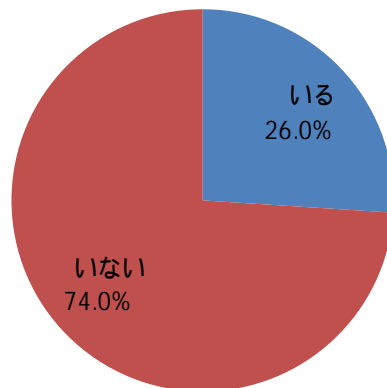
<問5> 世帯人数 (1つ回答)

・世帯人数は「2人」が37.0%と最も多く、次いで「3人」が20.3%、「1人」が17.9%の順となっている。



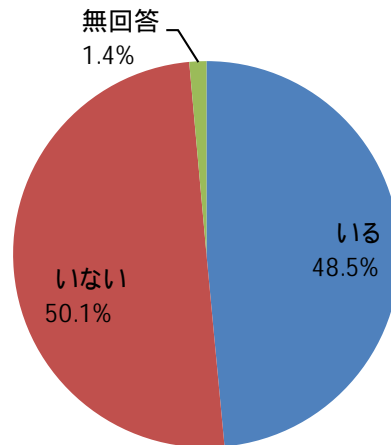
<問6> 世帯人数(18歳未満) (1つ回答)

・18歳未満の同居家族は「いない」が74.0%と全体の3/4を占めている。



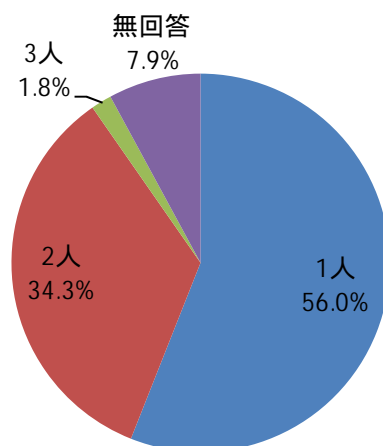
<問7> 家族構成 (65歳以上) (1つ回答)

・65歳以上の同居家族は、「いない」と「いる」でほぼ半数ずつである。



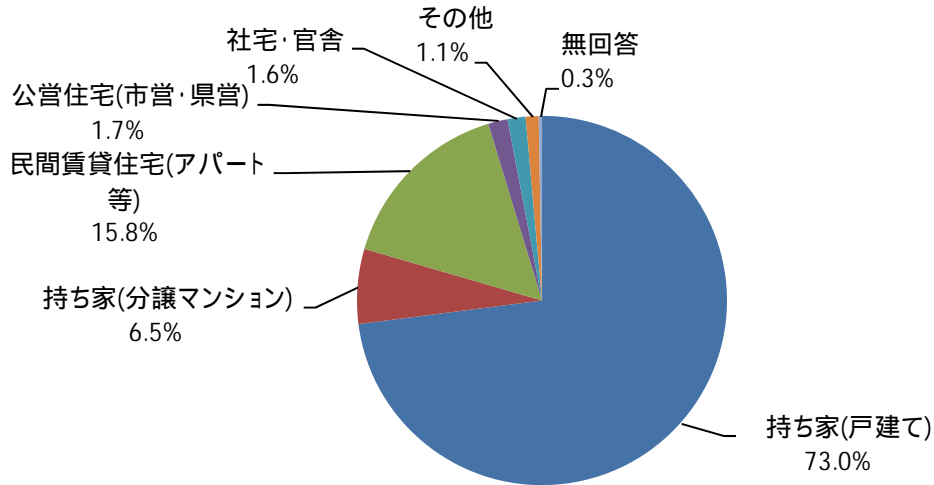
<問7- > 家族構成 (65歳以上の人数)

・65歳以上の人数は、「1人」が最も多く56.0%、次いで「2人」が34.3%、「3人」が1.8%の順となっている。



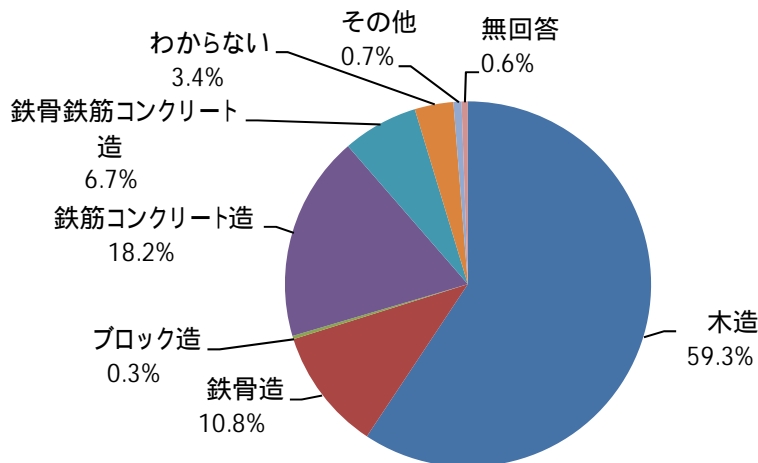
<問 8 > 住宅種類 (1つ回答)

・住宅の種類は「持ち家(戸建て)」が73.0%と大半を占め、次いで「民間賃貸住宅(アパート等)」が15.8%、「持ち家(分譲マンション)」が6.5%の順となっている。



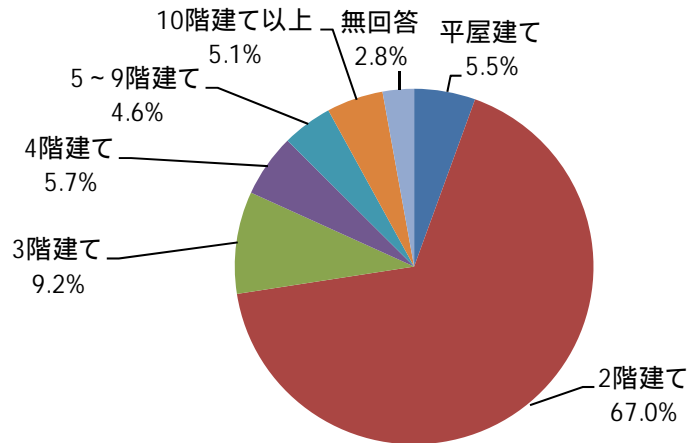
<問 9 > 構造 (1つ回答)

・住宅の構造は「木造」が最も多く59.3%を占め、次いで「鉄筋コンクリート造」が18.2%、「鉄骨造」が10.8%の順となっている。



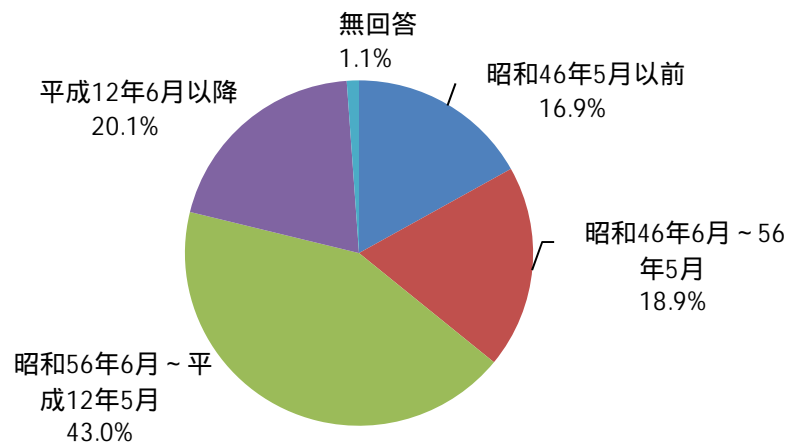
<問 9 - > 階数

- ・階数は「2階建て」が67.0%と半数以上を占め、次いで「3階建て」が9.2%、「4階建て」が5.7%の順となっている。



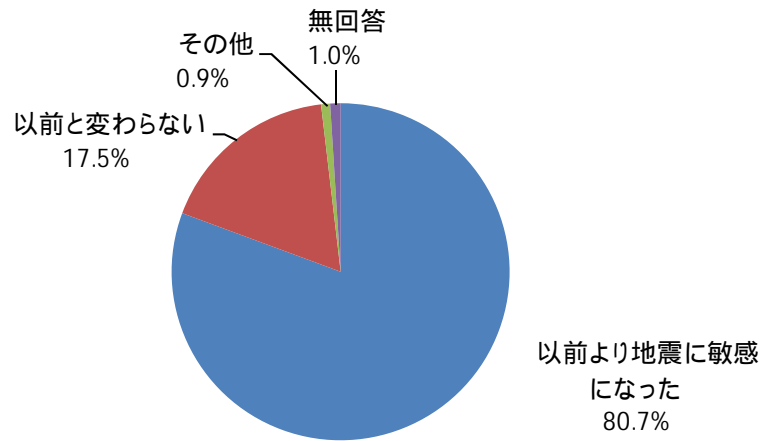
<問 10> 建築時期 (1つ回答)

- ・建築時期は、「昭和56年6月～平成12年5月」が43.0%と最も多く、次いで「平成12年6月以降」が20.1%、「昭和46年6月～昭和56年5月」が18.9%の順となっている。
- ・昭和56年5月以前に建てられた建物は、全体の35.8%である。



<問 11> 東日本大震災以降の地震に対する意識 (1つ回答)

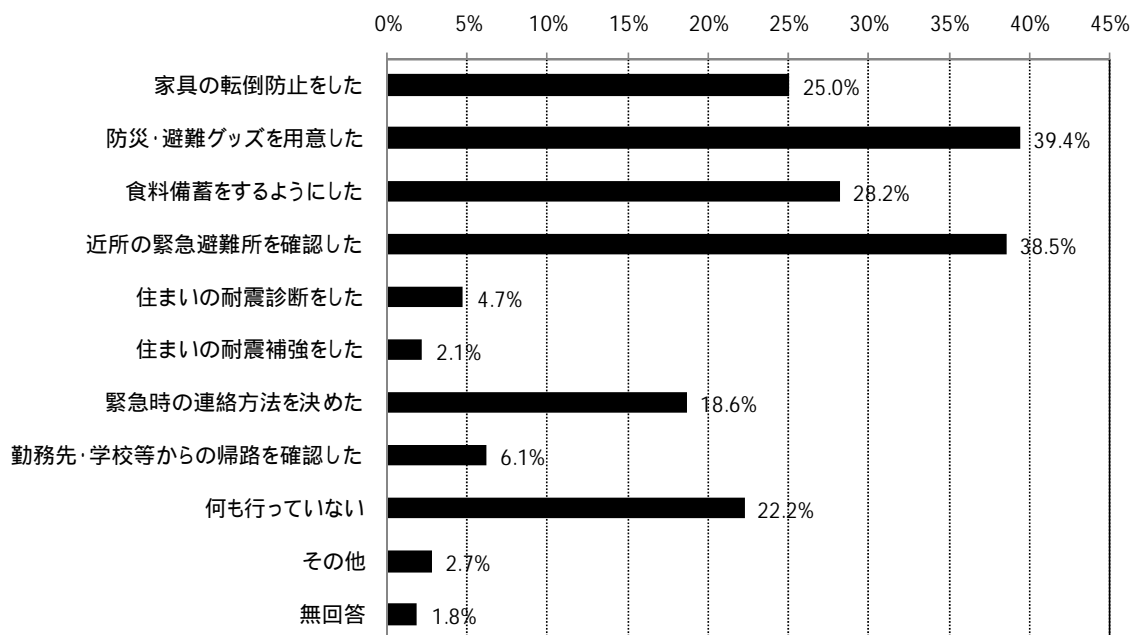
・地震に対する意識は「以前より敏感になった」と回答された方が8割を占める。



<問 12> 具体的な対策 (あてはまるもの全て回答)

・具体的な対策としては、「防災・避難グッズを用意した」が39.4%と最も多く、次いで「近所の緊急避難所を確認した」が38.5%、「食料備蓄をするようになった」が28.2%の順となっている。

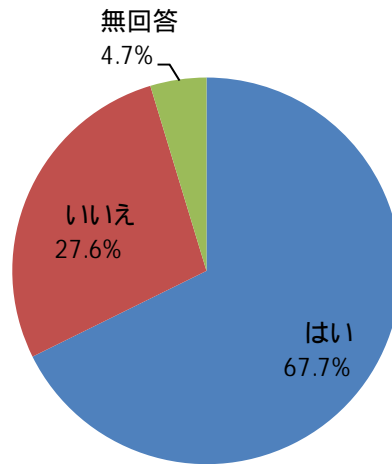
・対策を「何も行っていない」と回答された方は2割強である。





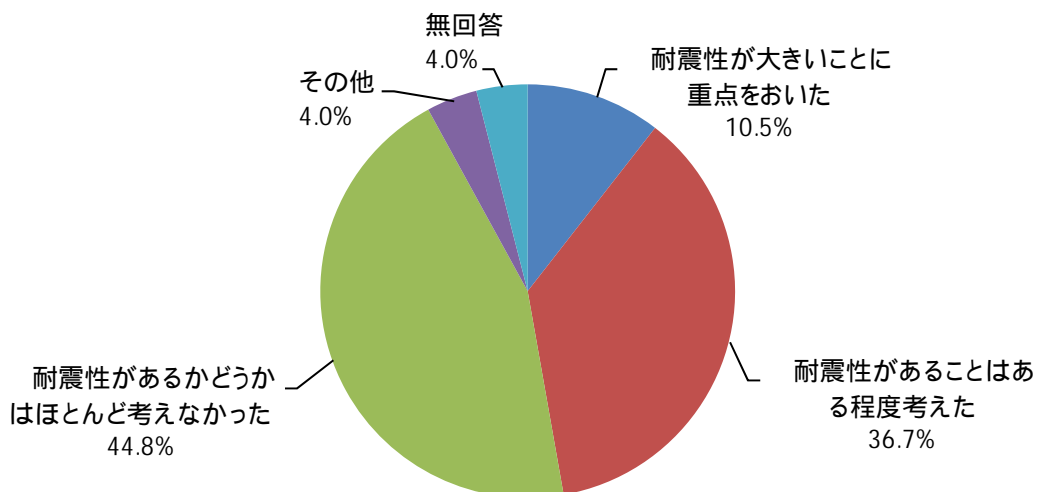
<問 13> 巨大地震に遭遇すると思う (1つ回答)

・「はい」と回答された方が 67.7%と 6 割以上を占めている。



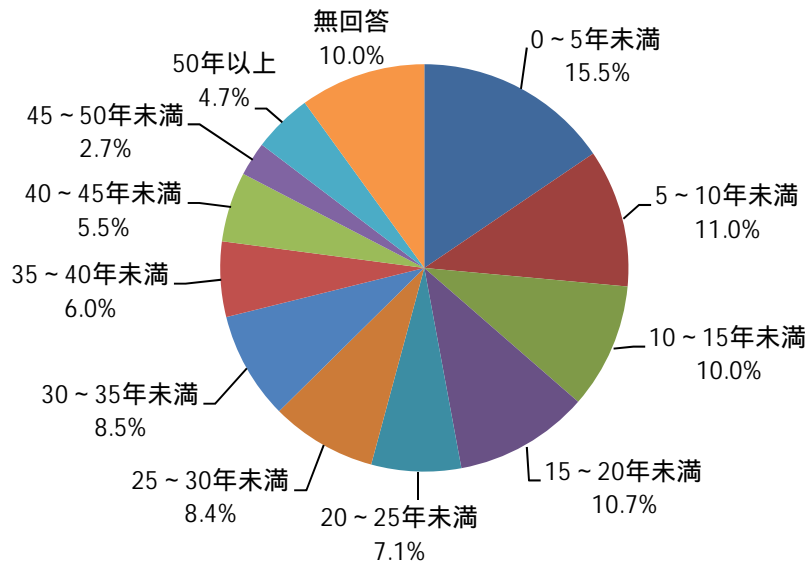
<問 14> 耐震性の有無 (1つ回答)

- ・住まいの選ぶ際、「耐震性があるかどうかはほとんど考えなかった」が 44.8%と最も多い。
- ・次いで「耐震性があることはある程度考えた」が 36.7%、「耐震性が大きいことに重点をおいた」が 10.5%の順となっている。



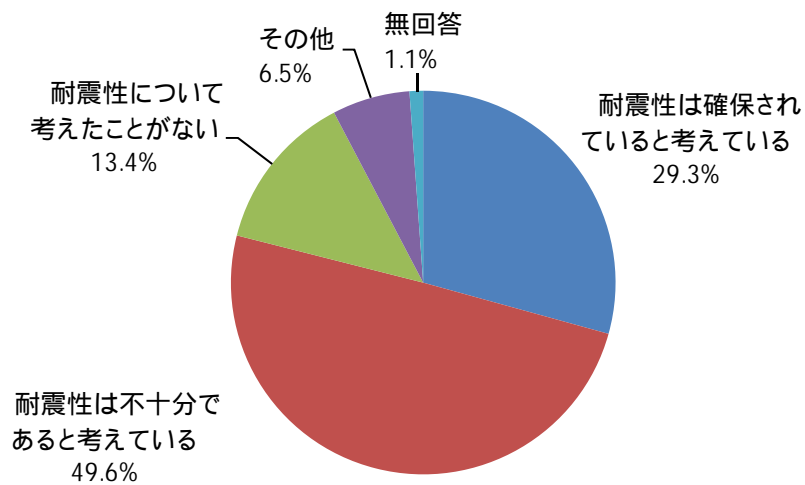
<問 14- > 入居年数

・入居年数は、「0～5年未満」が15.5%と最も多く、20年未満の入居年数の方がほぼ半数を占めている。



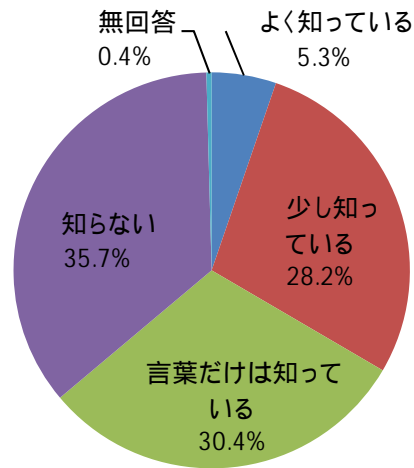
<問 15> 住まいの安全 (1つ回答)

・住まいの安全性について、「耐震性は不十分であると考えている」が49.6%と最も多く、次いで「耐震性は確保されていると考えている」が29.3%、「耐震性について考えたことがない」が13.4%の順になっている。



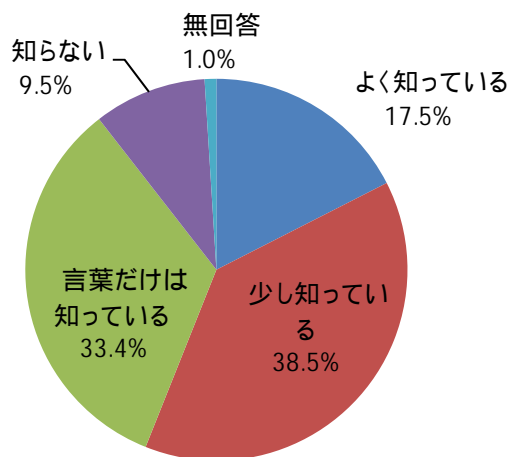
<問 16> 耐震改修促進法について (1つ回答)

- ・耐震改修促進法について、「知らない」が 35.7%と最も多く、次いで「言葉だけは知っている」が 30.4%、「少し知っている」が 28.2%の順になっている。



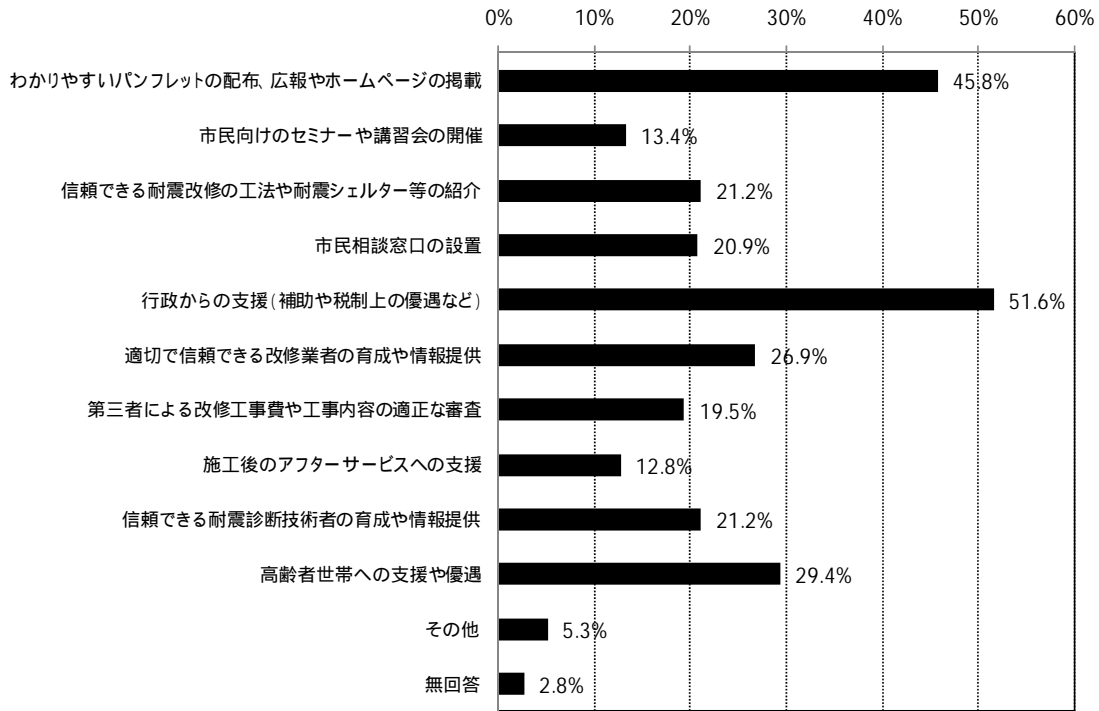
<問 17> 耐震診断について (1つ回答)

- ・耐震診断について、「少し知っている」が 38.5%と最も多く、次いで「言葉だけは知っている」が 33.4%、「よく知っている」が 17.5%の順になっている。



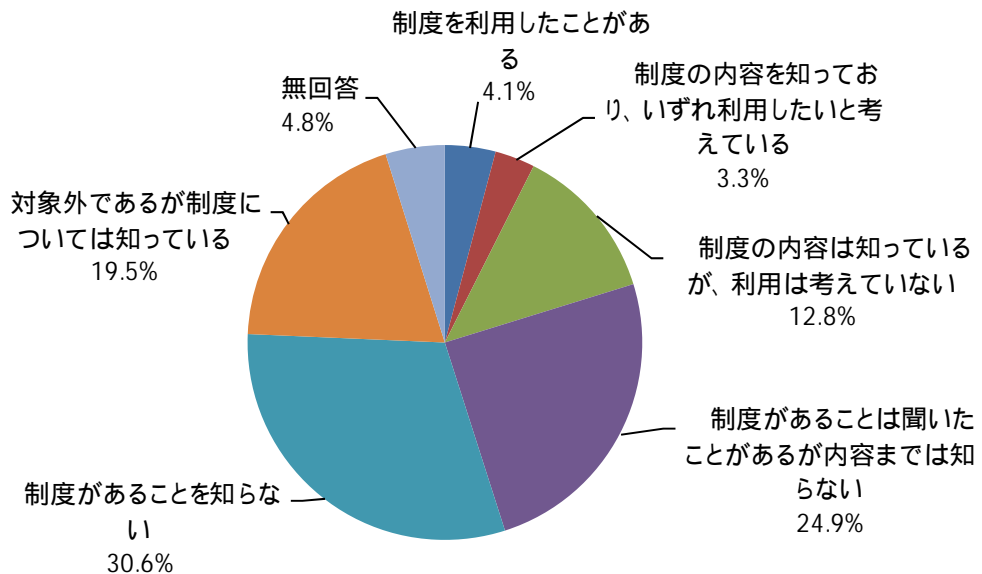
**<問 18> 安心して耐震診断や耐震改修を行うために必要なもの (3つ回答)**

・「行政からの支援(補助や税制上の優遇など)」が51.6%と最も多く、次いで「わかりやすいパンフレットの配布、広報やホームページの掲載」が45.8%、「高齢者世帯への支援や優遇」が29.4%の順になっている。



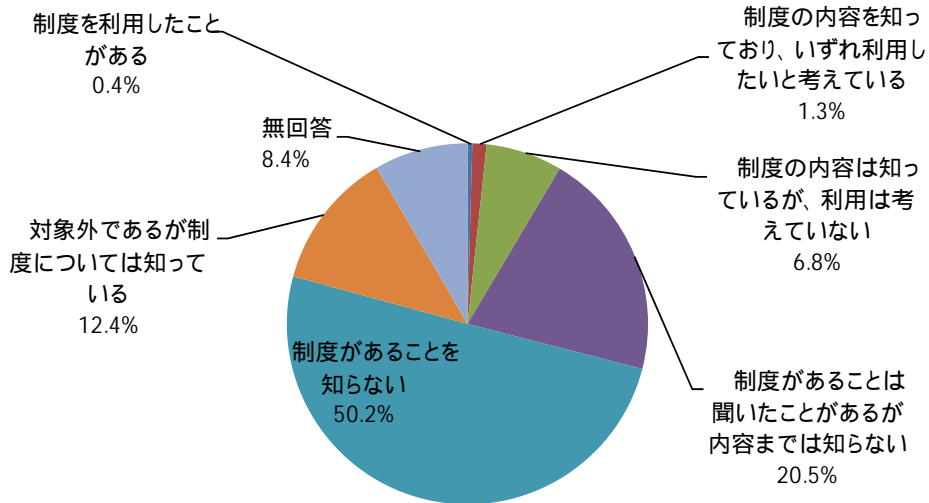
**<問 19> ア) 徳島市木造住宅耐震診断事業 (1つ回答)**

・「制度があることを知らない」が30.6%と最も多く、次いで「制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない」が24.9%、「対象外であるが制度については知っている」が19.5%の順になっている。



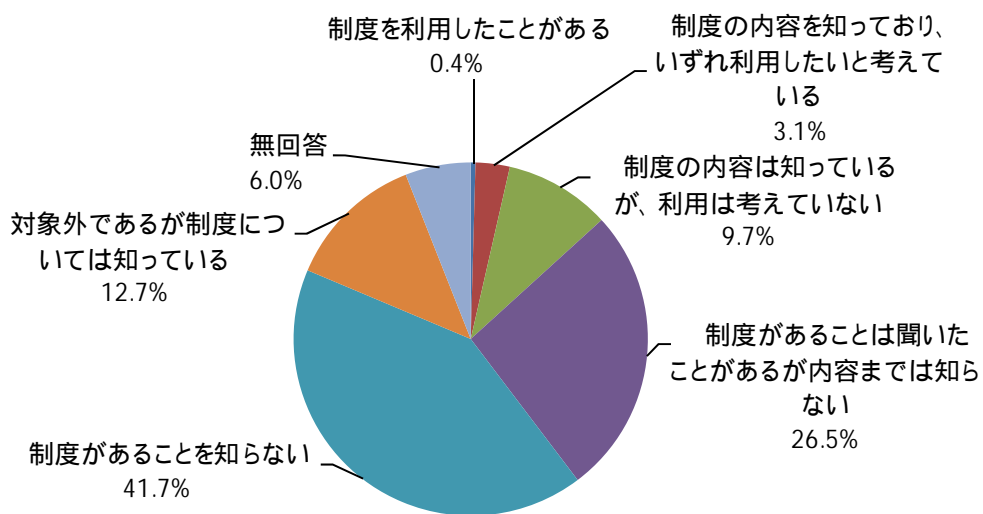
<問 19> イ) 徳島市特定建築物等耐震診断支援事業 (1つ回答)

・「制度があることを知らない」が 50.2%と半数を占め、次いで「制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない」が 20.5%、「対象外であるが制度については知っている」が 12.4%の順になっている。



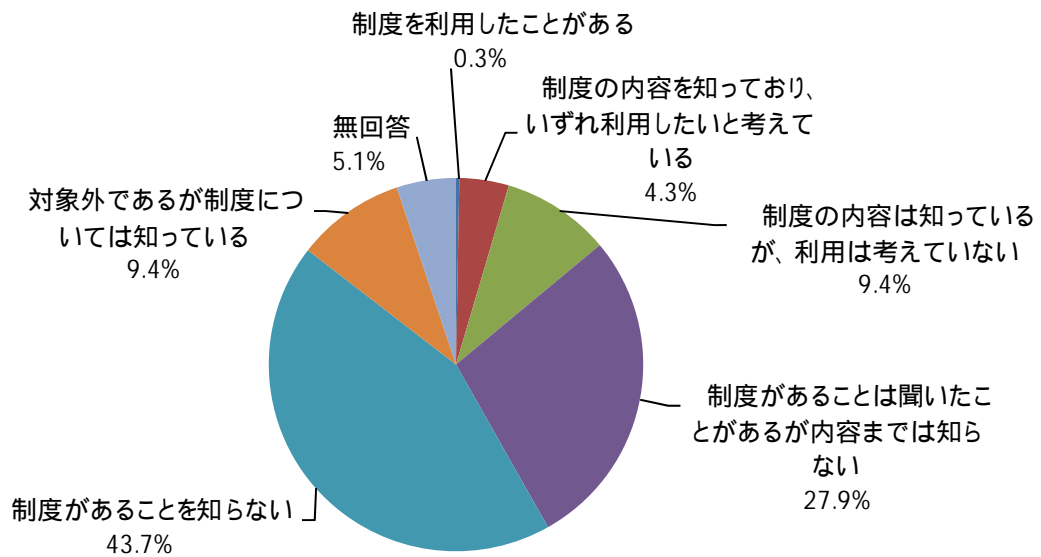
<問 19> ウ) 徳島市木造住宅耐震費補助金交付事業 (1つ回答)

・「制度があることを知らない」が 41.7%と最も多く、次いで「制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない」が 26.5%、「対象外であるが制度については知っている」が 12.7%の順になっている。



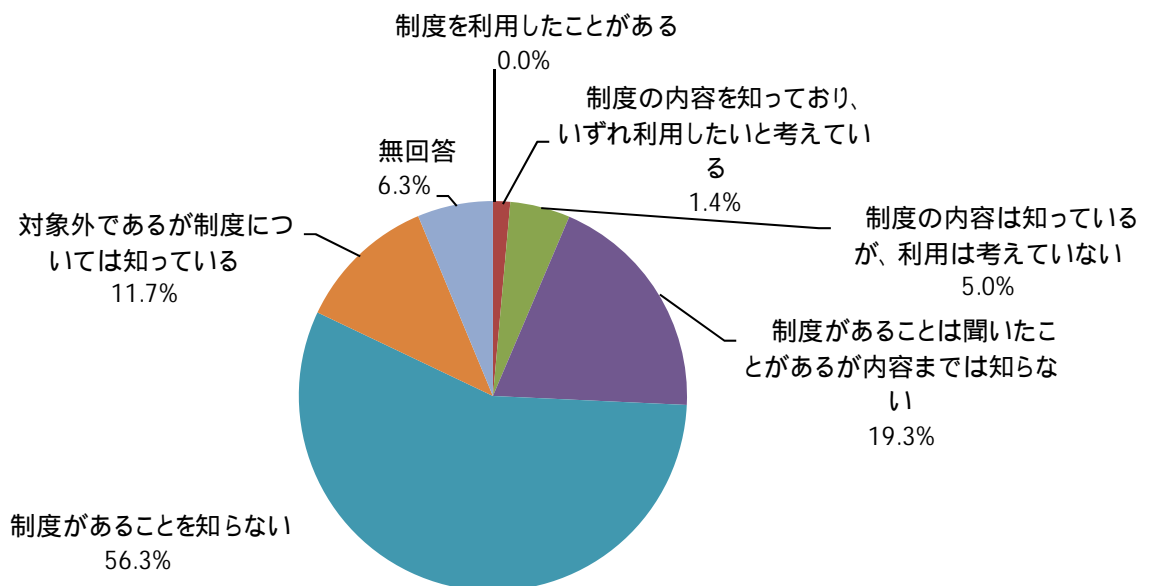
<問 19> エ) 徳島市住まいの安全・安心なリフォーム支援事業 (1つ回答)

・「制度があることを知らない」が 43.7%と最も多く、次いで「制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない」が 27.9%と多くなっている。



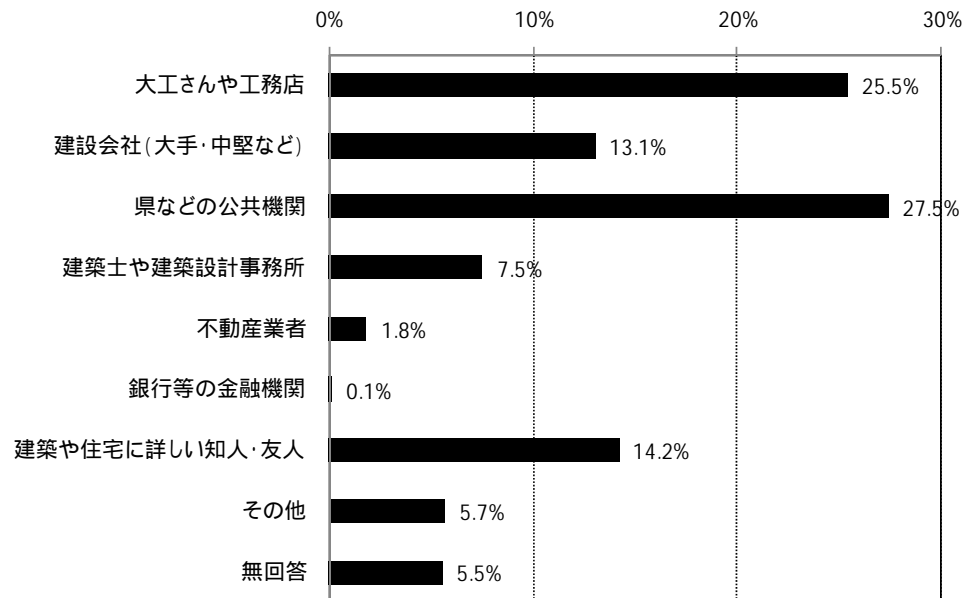
<問 19> オ) 徳島市危険廃屋解体費支援事業 (1つ回答)

・「制度があることを知らない」が 56.3%と半数以上を占め、次いで「制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない」が 19.3%、「対象外であるが制度については知っている」が 11.7%の順になっている。



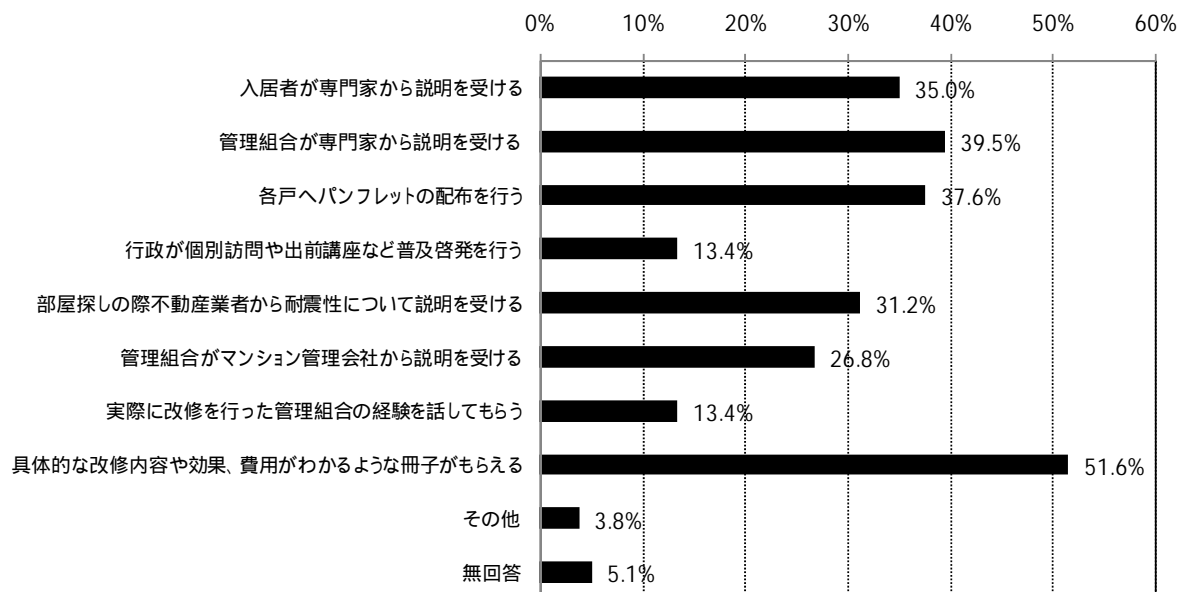
<問 20> 耐震診断・耐震改修の相談 (1つ回答)

- ・「県などの公共機関」が 27.5%と最も多く、次いで「大工さんや工務店」が 25.5%、「建築や住宅に詳しい知人・友人」が 14.2%の順になっている。



<問 21> 現在住まいが「持ち家(マンション)」または「民間賃貸住宅」である方が、管理組合や所有者に対し、耐震改修を承諾・実行させるための有効な手段 (3つ回答)

- ・問 8 で、現在の住まいが「持ち家(分譲マンション)」または「民間賃貸住宅」と回答された方は 157 件あり、回答全体の 22.3%を占めている。
- ・この回答者のうち、「具体的な改修内容や効果、費用がわかるような冊子がもらえる」が 51.6%と最も多く、次いで「管理組合が専門家から説明を受ける」が 39.5%、「各戸へのパンフレットの配布を行う」が 37.6%の順になっている。

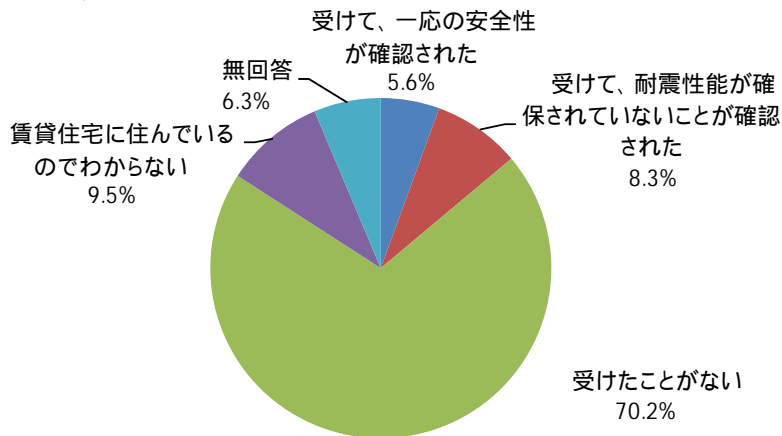


**以下の問 22～28 は、昭和 56 年 5 月以前に建てられた住宅の居住者の回答**

- ・問 10 で、「昭和 56 年 5 月以前に建てられた住宅にお住まい」の方は 252 件あり、回答全体の 35.8% を占めている。

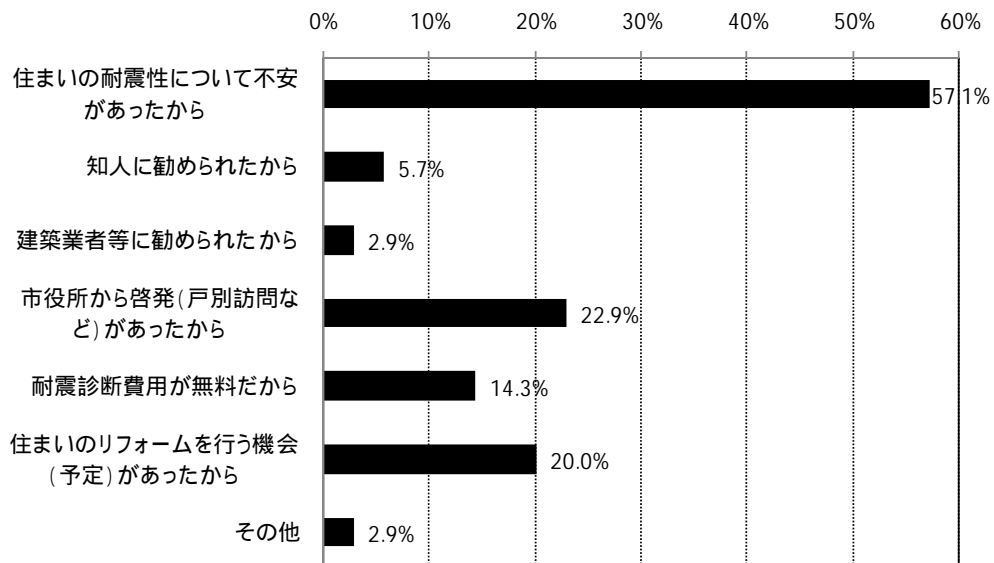
**< 問 22 > 耐震診断の実施状況 ( 1 つ回答 )**

- ・ 252 件のうち、耐震診断を「受けたことがない」と回答された方が 70.2% ( 177 件 ) と最も多い。
- ・ 一方、「受けて、一応の安全性が確認された」が 5.6% ( 14 件 )、「受けて、耐震性能が確保されていないことが確認された」が 8.3% ( 21 件 ) と、耐震診断を受けた方は 13.9% ( 35 件 ) とわずかである。



**< 問 23 > 耐震診断を受けた方の耐震診断実施理由 ( あてはまるもの全て回答 )**

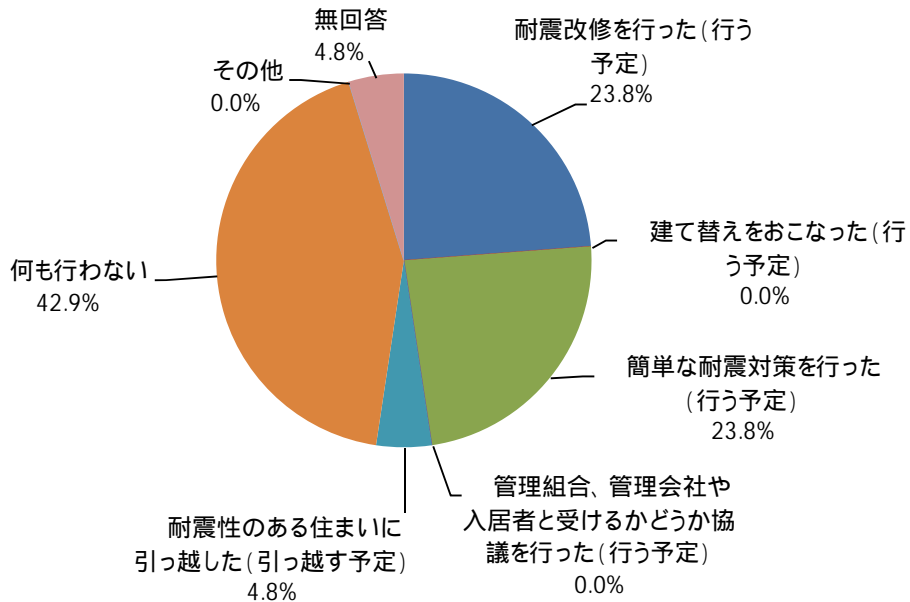
- ・問 22 で「耐震診断を受けた方」35 件が、耐震診断を実施した理由としては、「住まいの耐震性について不安があったから」が 57.1% と特に多く、次いで「市役所から啓発 ( 戸別訪問など ) があったから」が 22.9%、「住まいのリフォームを行う機会 ( 予定 ) があったから」が 20.0% の順になっている。





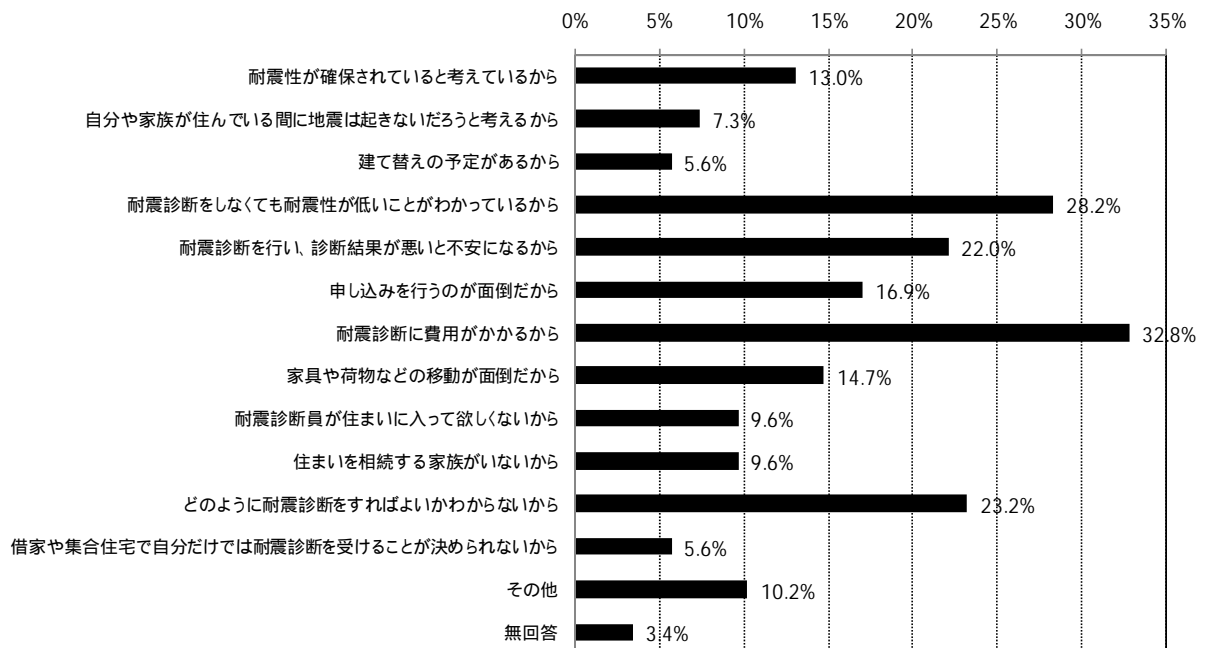
< 問 24 > 耐震診断により耐震性能が確保されていないことが確認された方の、その後の行動（1つ回答）

- ・問 22 での、耐震診断を「受けて、耐震性能が確保されていないことが確認された」方 21 件において、その後の行動については、「耐震改修を行った（行う予定）」が 23.8%（5 件）あり、「簡単な耐震対策を行った（行う予定）」も 23.8%（5 件）となっている。
- ・一方、「何も行わない」が 42.9% と半数近くを占めている。



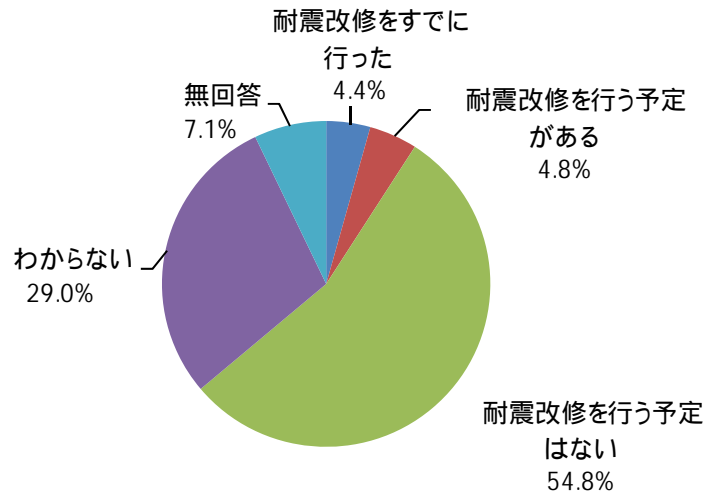
< 問 25 > 耐震診断を受けたことがない方の理由（あてはまるもの全て回答）

- ・問 22 での、耐震診断を「受けたことがない」方 177 件において、受けていない理由は、「耐震診断に費用がかかるから」が 32.8%（58 件）と最も多く、次いで「耐震診断をしなくても耐震性が低いことがわかっているから」が 28.2%（50 件）、「どのように耐震診断をすればよいかわからないから」23.2%（41 件）の順になっている。



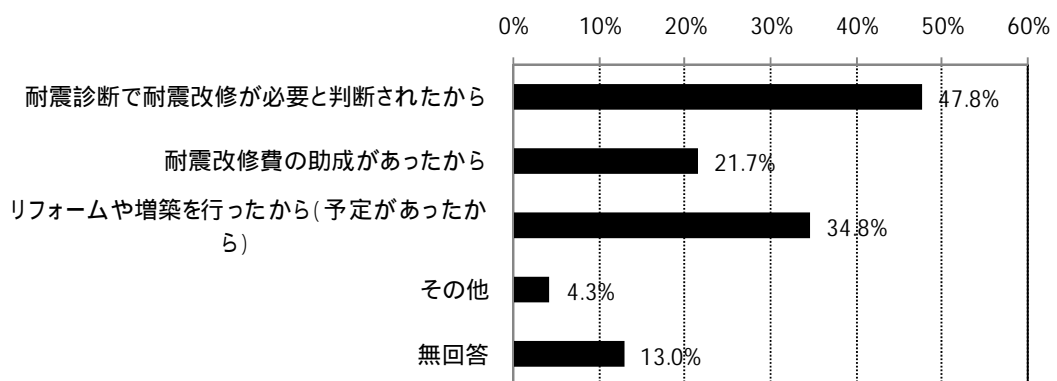
< 問 26 > 耐震改修の実施状況 (1つ回答)

- ・「昭和 56 年 5 月以前に建てられた住宅にお住まい」の方 (252 件) についての耐震改修の実施状況は、「耐震改修をすでに行った」が 4.4% (11 件) とわずかであり、「耐震改修を行う予定がある」も 4.8% (12 件) とわずかである。
- ・一方、「耐震改修を行う予定はない」は 54.8% (138 件) と半数以上を占めている。



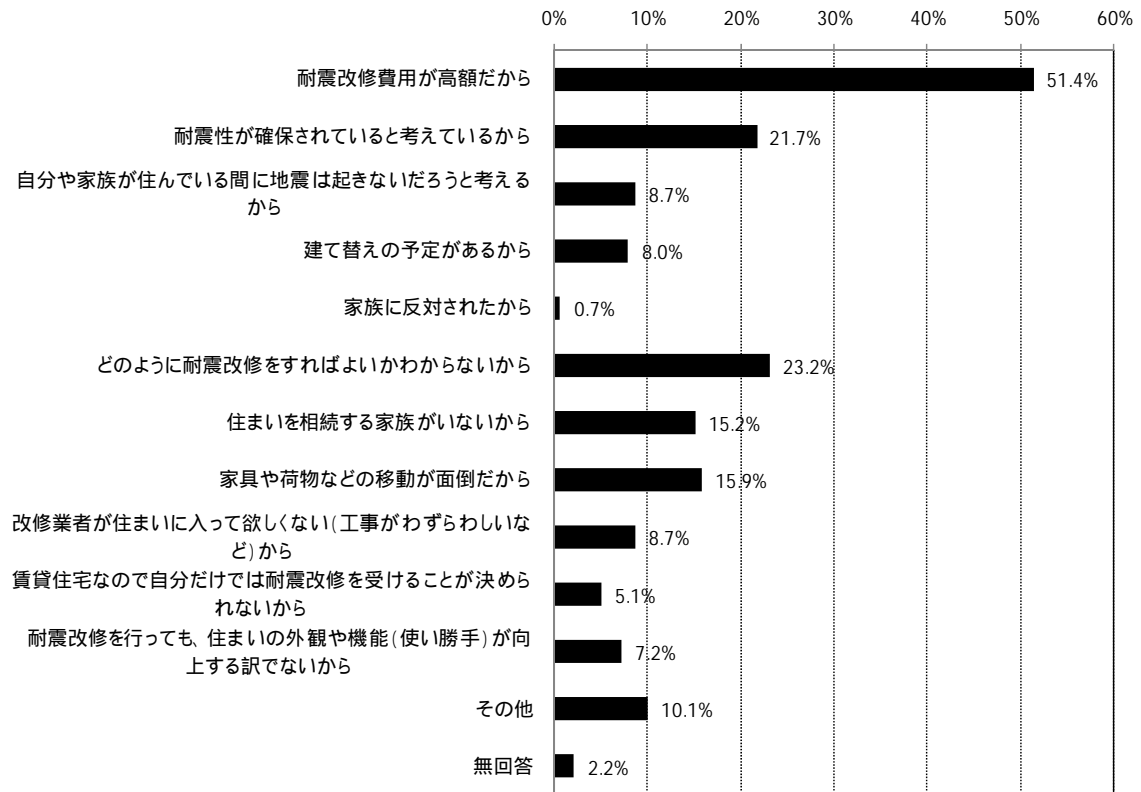
< 問 27 > 耐震改修を行った理由 (あてはまるもの全て回答)

- ・問 26 で、「耐震改修をすでに行った」と「耐震改修を行う予定がある」と答えた方 23 件について、耐震改修を行った理由は、「耐震診断で耐震改修が必要と判断されたから」が 47.8% (11 件) と半数近くあり、次いで「リフォームや増築を行ったから (予定があったから)」が 34.8% (8 件)、「耐震改修費の助成があったから」が 21.7% (5 件) の順になっている。



< 問 28 > 耐震改修を行う予定のない方の行わない理由 (あてはまるもの全て回答)

- ・問 26 で、「耐震改修を行う予定はない」答えた方 138 件について、耐震改修を行わない理由は、「耐震改修費用が高額だから」が 51.4% (71 件) と半数以上を占め、次いで「どのように耐震改修をすればよいかわからないから」が 23.2% (32 件)、「耐震性が確保されていると考えているから」が 21.7% (30 件) の順になっている。



市民アンケート:自由意見

地域番号	地域名	意見内容
1	応神	高台の建物（避難する）がないので、建設してほしい。
1	応神	お金があれば（余ってれば）誰でも改修と思う。
1	応神	知人に町で指定業者に耐震改修工事をしてもらい図面と違う柱が（寸法 4cm 3cm）入ったり余分な工事が入ったり大変いやな思いをしたと聞きました。費用も高額になったと聞きました。そんな業者を改修後にアンケートでも出して、排除してほしいです。
1	応神	耐震改修は必要だろうけど、時間的にも金銭的にも余裕がなく考えていなかった。どんなものが全く知らないが、このアンケートであらためて必要性は感じた。身近に手軽に相談出来たりすればいいと思う。
2	川内	建物ばかりでなく土地側にも考慮すべきではないでしょうか
2	川内	耐震改修を行っても、東日本大震災のような大きな地震がきたらダメな気がする。耐震に対して、情報・知識不足なので勉強する必要があると思う。
2	川内	東日本大震災は、東京に住んでいたのである程度影響を受けました。地震当日は千葉県浦安市の液状化を目の前で体験しました。会社では対策部署にいましたが、なかなか具体的なものは進んでゆきません。行政からの啓蒙が大切だと思います。
2	川内	施工の時に、十分な説明を受けて、耐震化を盛り込むべき。そうしないと、後からは中々、実施しにくいと思います。
2	川内	災害時に避難できる施設を作してほしい。
2	川内	建築当時...信頼できる大工さん（叔父にあたる棟りょう）をお願いして出来る限り丈夫な住居を...と叔父も自信をもって長期居住が出来ると保証してくれた。
2	川内	今改修をしても家その物が古いし、場所が場所だけに巨大地震にはたえられないと思う。
2	川内	自宅はコンクリートで大丈夫です。しかし、納屋や倉庫は木造で、ダメでしょう。津波も来るかも（川内町なので）しれませんが、これは高い所へ逃げるが勝ち。原発が近くにないので、今までの徳島の市、県民、政治家はかしこかったようです。ニイガタの原発を動かそうとしていますが、あそこも 40 年程前に地震があった。安全な原発などない。54 も原発があって、料金がフランスや独の 2 ~ 3 倍もするのもおかしい。CO2 が温暖化の原因と言っているが、これもウソ。電波の乱用で熱が発生します。電子レンジを見ればわかる。マイクロ波を水分のある物（有機物）に当てると、熱が出ます。スマホやパソコン、GPS みんな少しの熱が発生します。
3	渭北	住宅密集地等、1戸のみ耐震改修しても、隣の家屋の倒壊により被害を受ける事は大と考えます。地域全体で考えるべきだと思います。高齢化社会になり、家の安全に対する考え方も大きく変化している今、行政がしっかりとした考えの元、事業を進めなければ、この耐震化は進まないと思う。核家族化した今の社会で、高齢者にこのような事業があることを説明をしても、なかなかの事であろうと思う。この事業がなかなか進まない根本をもう一度見直し、他に何か良い方法で、命を守る事を考えるべきではなからうか。耐震改修は、足ぶみするのみ、と考える。
3	渭北	現在は社宅に居住しており、耐震化も済んでいるということで安心しているが、将来的に自分の持ち家を購入する際には耐震化という部分も大きなウエイトを占めると思う。ついては、信頼できる施工業者を選定できるかどうかを重要であると考えている。
3	渭北	現在は耐震問題が盛んに言われ、各家の耐震改修を行う人もいる。今後社会的な問題が津波や経済発展などに移ったとしても引き続き広報を行い続けて欲しい。また各人で簡単に行える耐震診断、例えばインターネットで少しのデータを入力するだけでOK、のシステムも作った方が改修が進んでいくと思われる。
3	渭北	支援制度などはもっと認知されるようにした方がよい
3	渭北	補助金でほぼすべての耐震化が出来たらいい。
3	渭北	高齢化で市内にも人が住まなくなった空き家が増えてきているので、その家や土地の有効利用をすすめるような制度をもっと考えていただきたい。
3	渭北	建物は耐震であるが、液状化が心配である。この助成等も行ってほしい。

地域番号	地域名	意見内容
3	渭北	専門用語等、ほとんどわからないので... 「～工法だから」ではなく、震度 までなら、 %だいじょうぶ という日本や徳島の共通の値があればいいのに...と思います。震度だけでなく、つなみもあります。それは予想 mという基準があるので。新しくたてる家、アパート等にかかげなければいけないマークとか。ひと目でわかればいいなあ。
3	渭北	下水道整備を急いでほしい。浄化槽では、震災時、不安だ。
3	渭北	もっと市民向けの広報や教育活動が必要である。
3	渭北	賃貸では、大家さんがしてくれないとどうしようもできないことがほとんどです。これをどうにかして下さい。
3	渭北	地デジで電気屋さんのもうけ、エコカーで車屋さんのもうけ、今度は耐震で建築屋さんのもうけ...ですか？ 地震が来ると毎日のように「おどし」ともとれる放送があります。自然のものは予測がつかず、来たらその時の対応となると考えます。東日本を見ても復興は0（ゼロ）状態、南海トラフの時も、きっと同じ事になると考えます。6～13mの津波が来れば住宅の耐震化など、ムダだと考えます。「私の回りにはこういう人がかなり多い」土手を高くするとか、冠水をふせぐ方法とか、そちらの方に重点をおいて整備すべきではないでしょうか。
3	渭北	信用できそうもないセールスがよくくる。その事もありセールスがくると本当に重要な事を言うてくる可能性もあるが、なかなか信用できない。市中心できちんと無料で相談ができるかんきょうを作りたい。市から業者に依頼して見積りしてくれるような対策を希望します。
3	渭北	このアンケートの内容がわかりにくい。まずそれを改善すべきだ。こんな内容では何も変化しないと思う。
3	渭北	防災マップのようなぶ厚い冊子は内容が充実しており分かりやすかった。耐震のことも含めて書かれていたと認識していますが、防災と耐震化を一体のものとして対策を提案していただけることが安心な暮らしにつながると考えています。今後もよろしくおねがいします。
4	渭東	大地震があり建物がこわれてもしかたがないと考えている
4	渭東	特に県に対して...内環状線道路計画が遅々として進んでいないことに、少々怒りを覚える。福島地区で一部、拡幅しながら、途中で放棄し住民は困惑している（車の違法駐車等が横行している）。木造以外の建て替えを認めないという強力な法規制をかけているので、耐震改修にも税の無駄使いと思いついて留まっている住民は多い。もし、大地震が起って、住民の生命が失われたりしたら、県は一体どう責任を取るつもりかお伺いしたい。
4	渭東	大型の貨物自動車朝早くから通行するため、その都度、家がゆれます。道路もくぼみがあって何度も修理して下さいますが、部分に置くだけでは何の手当にもなりません。この道筋の皆様も同様です。どこに申請したら良いのか相談致したいと思えます。（ 図参照）
4	渭東	危険廃屋の解体費支援による解体を行うこと。
4	渭東	賃貸マンションであるし、老令（82才）の1人住いであるし、とりあえず、どういふ事をすれば良いのか、わからない
4	渭東	今年7～8月に耐震工事をしました。家の改修にいろんな業者がかかりました。業務内容が専門化されているためです。多くの職人の手間ヒマをかけてもらい工事を行いました。工事内容には満足しています。
4	渭東	県等公共機関から積極的に宣伝、指導して下さい。
4	渭東	現在の家屋はナショナル住宅等メーカー建築であるので、一度はメーカーに耐震状況の診査をしてもらいたいと考えています。
4	渭東	耐震改修工事もさることながら、川の近くに住んでいるので、津波とか液状などに強い関心を持っています。
4	渭東	築40年級のマンション在住。 未広大橋、新町川河口ちかくのため、地震・津波に対する不安は大きい。

地域番号	地域名	意見内容
4	渭東	行政による安定的な支援（費用、さまざまなケア両面）が必要だと思います。詳しいことは分からないので、行政指導で積極的に進めていただければと思います。官民一体となって良好な住環境が作れたらいいと思います。よろしくお願い致します。
4	渭東	賃貸物件の場合は、その所有者に対して耐震改修を義務づけてほしいです。
4	渭東	・沖洲地区に住んでいるので、津波の被害が人ごとではありません。私は、徳島市内にもっと緑地を増してはどうかと思っています。徳島駅から、沖洲方面に車で走っていると、緑地がとても少ないと感じます。街路樹も低い木（つつじとか）しかなく、コンクリートとアスファルトばかりです。公園や緑地をあちこちにバランスよく作り、そこに芝生を植えて、高い木々もたくさん植えれば津波が街をおしよせるスピードを遅らせることもできるし、避難の場にもなると思います。 ・国土交通省都市局公園緑地景観課のHPを見て、徳島市にも必要だとあらためて思いました。（67ページもあったので、プリントできなかったのですが、1ページだけプリントしたので同封します。）
4	渭東	30年前、今にも関東大震災と同じ様な事が起こるのではないかと云われました。いつ発生するか分からないが、せめて人命だけは安全な方法を考えたいですね。
4	渭東	耐震化について、耐震改修できるにこしたことはないが、巨大地震がおきた場合、建物の倒壊・損壊等はしかたがないと思います。その地震等がおこった場合に、自分がどこにいてどのような状況にいるか想像できないので、震災後の生活に必要な水、食物、くすり等、市民、県民がある程度の日数生きのびられるように備蓄しておく。病院も震災がおきても大丈夫なような建物にしておく。安全な避難所を用意しておくようなことの方が大切ではないかと思っています。
4	渭東	耐震診断の手続きについてももっと知らせてほしい。
4	渭東	アパートなのでわかりません。
5	沖洲	沖洲なので、津波が心配です。
5	沖洲	避難困難地区に住んでいるため避難できる場所を用意してほしい。正直な所、耐震性よりも津波への対処を優先して考えてほしい。
5	沖洲	・沖洲は海に囲まれていて高い所がない。地震ばかりだけど津波の方が怖い。堤防を今より高くするとか。 ・東日本地震ではなく津波で何人の人が波にさらわれて亡くなったかわかっていますか。地震ではなく津波ですよ、こわいのは、それをあなたたちは分かっていますか。もう少し原点にもどって考えて下さい。東日本から3年になるけどなにもかわっていませんね。税金をもう少しいい方向に使って下さい。 ・地震の後の火災はこわい。 ・でも、私が一番こわいのは、私だけではないと思うけど、地震の後の津波ですよ、こわいのは、何度も書くけど一番こわいのは津波。満潮の時ですえ、陸まで1mもない所もあるんですよ。はっきりいいます。沖洲は回りは海ですよ。選挙が当選するまでは、津波対策なんて一番にしますなんて人がいたけど、今だに高台を作るでもなく、堤防を高くする事もなく、お願いします。一日でも早く、津波対策に堤防高く、高くして下さい。安心して住める沖洲にして下さい。
5	沖洲	あまり行政などに期待していない。
5	沖洲	安らぎの場所ですので安心して生活したいと思います
5	沖洲	津波等があった時に安全が確保できる避難場所が近くに無いので、近所に高令者も多いので、移動時間も必要と思うと不安になります。 単身世帯なので、他の家族の事も気になりますが、地震も怖いけれど、津波はもっと恐いです。昔の南海地震の時でも電柱より高い津波が津田であったと聞いていますし、東北の地震の時、大津波警報が出た時も、マリンピアから出て来た車で渋滞がすごかったので、マリンピアや沖洲地区での避難場所をお願いしたいです。
5	沖洲	この場所が私には最高です。安心して住まわせてもらってます。
5	沖洲	様々な面での行政サポートがないと古い建物の耐震改修などはむずかしいと思う。一定の耐震改修を満たした住居の購入、賃貸に支援制度を設けてはどうだろうか。

地域番号	地域名	意見内容
5	沖洲	耐震化はあるに越したことはないですが、地震の程度により絶対の安全な耐震化というのは無理と思うので、行政の補助による診断や支援補助金等も市・県民の公平性に欠けるようにも感じます。 竜巻や火災など災害は他にもいろいろ起こる可能性はあるので...
7	佐古	1.平成6年に2階建5LDKの自宅をA社工務店に注文して建てたが、建物に手抜き工事が多く、ベランダ等がギシギシ・バリバリと柱の割れる音が出て、シズカイ等も手抜き・(火打)も手抜きしてあります。心配です。 2.平成6年以降の建物でも目に見て手抜き部分の改修工事にも補助金が出たらと思います。 3.建築後4年目に工務店は倒産しています。
7	佐古	徳島市は堤防強化等西新町の事よりも優先して取り組んで欲しいと思います。鳴門市等は堤防強化には早くから取り組んでいますよ
7	佐古	両側ビルにかこまれているので、地震の時その方を心配しています。
7	佐古	・行政からの費用の補助が必要 ・制度を利用しやすくする取り組み ・全体の啓発
7	佐古	住宅、建築物の耐震化は、市の方々にとってもたいへんなお仕事だと思いますが、経済波及効果もある重要な施策だと思いますので、これからも御尽力ください。
7	佐古	この調査は私には直接関係なく、よく調べて(持家)送付して下さい。返答に困ります。
7	佐古	・電線電柱の地中化    ・かんぱん類の規制    ・アナログアンテナの撤去
7	佐古	耐震化の工事についての補助、援助、アドバイスをお願いしたいと思います。 水害についての川、及び、溝等(浅い溝の所は町内会の人達で出来ますが、深い大きい溝は徳島市の方でお願いします。
8	加茂名	賃貸住宅では、家主の意識が変わらない限り、耐震改修は難しいと思いますが、そこが大事な点だとも思います。
8	加茂名	地震時の津波に対し、最新の情報にもとづき、最悪の場合を想定し、図面上に色分け表示し、各戸に配布してもらいたい。
8	加茂名	老令で長期生存することがなく、子供も別居しており、在家はどうにでも処分するだろうと考えられる
8	加茂名	耐震化を行わなければとの意識は多少あるが、収入の関係でそこまで手がまわらないのが、現状なので、行政の助けがあればと思います。
8	加茂名	北島田町の市営住宅に住んでいるが、耐震補強等の工事を早急に行うよう切実に願いたい。他の公共工事を後まわしにしてでもお願いします。
8	加茂名	自然に従うしかないと思います。
8	加茂名	すべての耐震化は不可能なので、大きいたてものや公共性の高いたてもの、橋などの交通インフラなどから着手し、耐震化できなくても身を守るための方法(安価で容易)の開発と普及もすすめるべき。
8	加茂名	東日本震災クラスの地震であれば、木造住宅は、まず倒壊するであろう。 地震保険に入るのが、有益である。
8	加茂名	鉄筋コンクリート造りについては具体的な例がない。
8	加茂名	・昭和56年5月以前という枠なので、56～以降の建築についても補助をして診断できるようにしてほしい。 ・谷ぞいの集落や河川の近くの集落について護岸の整備や補強をしてほしい。 ・山際については、山津波や崩壊について調査し、教えてほしい。
8	加茂名	改修や建て替えにしても資金が必要。耐震計画しても資金がなければなににもできない。
8	加茂名	・信頼できる業社名の公表して欲しい。 ・メーカーの良い悪いを教えて欲しい。(相談に行った時に)
8	加茂名	全くPR活動ができていないように思う。 もっと住居等の補助金や相談窓口についてのPRが必要だと思う。

地域番号	地域名	意見内容
8	加茂名	日本各地の地震災害の実態を見聞して、私宅も是非診断を受けたいと考えています。独居老人なものですから、知人が何かと心配して、改良の計画を立てて下さっているのですが、体調をこわしたり、自社の仕事が多忙で現在までには実施出来ない状態です。
8	加茂名	築20年以上経過し耐震性に不安を持ちながらも、何も出来ていないのが現状です。背中を押してくれる様な行政の働きに期待したいです。
9	加茂	耐震化されていない市営住宅に入居させて頂いていますが、周囲の住民も高齢化になり、耐震診断を速やかに進めていただければと思います。又、大きな大木もあり、自然災害時に不安があります。
9	加茂	項目にはありませんでしたが家具転倒防止工事？を高齢世帯にして下さったのはありがたかったです
9	加茂	徳島市は住民税とか国保とか高い割に公共事業とかサービスが悪すぎる。市役所の職員の給料減らして税金をもっと市民にまわせるように負担をへらしてから、耐震アンケートを取って下さい。取るだけで、実行しないと何も意味がない。
9	加茂	耐震改修費用が有れば改修したい。
9	加茂	古い建物の耐震化はすごく大事だと思う。
9	加茂	よくRC造やSRC造など聞きますが、ちゃんと地震に対しての造りをされているかというのは、住んでいる素人目線ではやはりわからないところです。本当に大丈夫なのか、先々とても不安です。
9	加茂	耐震改修費用が高額だから？
9	加茂	現在、独居で歩行難かしく、車いす移乗にも介助が必要な状態です。大きな地震があったら、動けないので、どうしようもない。
9	加茂	賃貸マンションなので家主が耐震改修について、行う予定とかが行うとかを各戸にパンフレット配布を行う。貼紙をするなり、その都度行ってほしいと思います。
9	加茂	家は鉄筋コンクリートでしっかりと建てられていると思うが、地盤沈下が少し心配です。
9	加茂	自宅が耐震化していても近所の建物が倒壊することもあるので何が安全か解らない。
9	加茂	地震・津波は必ず来ると思いながらも、いつ来るかわからないだけに、どうしても何でも先延ばしにしてしまう。テレビ、新聞などで関連番組を見ると、改めて身近に感じて、しなければと思う。かと言って何度も見たり読んだりしていると慣れてしまう。耐震性を上げる、防災の準備をする、というのは難しいことだ。
10	国府	地域全域の町（街）づくりについて 地域住民が考える伝統もなく、これまでの習慣もないため、大変な作業であるが、行政の指導で作り上げて行くことが必要と思う。
10	国府	鉄筋といえど、どんな災害があるか起きるか不安である。年令と共に逃げる事が出来るだろうか。又、水道、電気のストップに困る町内会で協力できる事柄、又例を教えて欲しい。
10	国府	土地家屋共に切替してないから
10	国府	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅から避難所へ行くまでの劣化・老朽化した構造物（廃屋・道路・ブロック塀）をどうするか？</li> <li>・耐震化の助成制度（金銭）を引き上げるべき。</li> <li>・広報宣伝媒体に工夫が必要（認知度）が低い為</li> <li>・非常食・防災グッズの無料配布等が必要</li> <li>・各地域・集落に防災担当者（民間人で良い）を委任し巡回してもらおう。</li> <li>・本アンケートのタイミングや結果分析等に疑問あり 以上</li> </ul>
10	国府	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S64 建築についても耐震診断の補助金はないのか。</li> <li>・リフォームと同時に行いたい。</li> </ul>
10	国府	私の所のひなん所は中学校ですが、少し多くの雨が降ると水につかり行く事が出来ません。学校は耐震化になっておりますが、その前の道路が行けません。これってどうなの？と近所の人と話します。



地域番号	地域名	意見内容
10	国府	もう少し助成金を拡大して欲しい。そうすれば実費の負担が少なく、より広く行う人が多くなるのでは
10	国府	建物の耐震診断、耐震改修に施策や補助があるのは分かったが、建物を支える「土地」についても土地改良に対する補助があれば、安心して住むことができる住環境につながると思う。
11	南井上	核家族なので、あまり考えないことにしている。同居していると耐震改修をすればよいと思います。
11	南井上	お金をもっと、出してほしい。
11	南井上	耐震化は絶対に必要です。しかしなかなか手がつけられない理由が多々あります。 1. 高齢のため、荷物の整理がはかどらない。(長年のため、たくさんの荷物が山積している。体力のおとろえで移動も人力不足) 2. (費用の補助があれば、施工のきおいができてふみ出せる。)費用の不安(見積り通りにいかない場合がある。解体してみると予想より腐蝕していて費用が多くかかる) 3. 工事中のわずらわしさ(日常生活がみだれ、体調がくずれる。)いろいろ工事にかかれぬ理由はありますが、信頼できる業者と費用がととのえば、多少のわずらわしさがあってもとりかかりたい。いや、今、私方は、計画し、実施しようとして頑張っています。
12	北井上	木造作りの家に全部耐震説明する。その時に改修費用の事説明してほしい。
12	北井上	おそらく、大地震は起こりうると考えています。すべての被害を防げる訳はない、という事は誰もがわかっているはずですが、徳島に住んでいて良かった、と思えるような施策をどうかお願いします。子供達の将来に暗雲が立ち込めるような事では、誰も残りません。自分達よりも次の世代に希望の持てるような仕組みを作って下さい。災害対策もそうですが、すばらしい取り組み、施策には、我々も賛同しますし、損得抜きで協力します。ボランティアでも動きます。税金の減少で色んな計画・事業が滞っているのですが、福祉・医療・教育等、最低限のものにはお願いします。御担当者様、どうか、徳島市民にも何か地元の役に立ちたいと思っている者が多数いる事に気付いて下さい。色々な方法で、ボランティア等募ってみてはいかがでしょうか。47歳男
12	北井上	耐震の必要性をばくぜんとは知っていても、自己にあてはめることは、ついなおざりになりがちかと思えます。行政が、客観的立場から、文書・訪問(ごく短時間でも)等で、住民に接触、啓発できれば、それによって「目ざめる」きっかけになる、と思えます。
12	北井上	ニュース、新聞などで目にはしますが、はっきり言ってあまり感心がありません。
12	北井上	本当の所は、ぜったい地震などおきてほしくない、起きないだろうと思う反面、いつ起こるか不安、どんな地震か?不安、どうなるのか?不安。地震が起こる事を考えると不安になりますが、対処の仕方がいまいよくわからず。しかし、家族でまず話し合わないといけないと思えます。
13	内町	耐震のことを含めて、津波のことが気になります。
13	内町	耐震よりも制震(免震)を進めるべきではないでしょうか?
13	内町	私の住宅は鉄筋コンクリート造り4階建ですが、大地震が起こればどうなるか不安です。又地盤が砂地と沼地らしいので地震や液状化現象で倒れたり傾斜したりしないか判らないので不安です(上記の様な事になる可能性が大きいと思えます)出来れば建築物と地下の状態でどうなるかは是非診断をお願いしたいです。どうすれば良いですか?
13	内町	昭和21年12月、南海地震があり、県南では、甚大な被害があったと聞いていますが、当時の私宅は、築約100年の木造家屋でした。でも、壁にクラックが入ったくらいで、殆んど、被害がありませんでした。それから推し測ると、家の倒壊等より、火災が心配です。消防車等、緊急車輛の通路を確保する事も大事だと思いますが...
13	内町	現在、64才、パート、年金生活をしています。耐震改修を実施したいのですが、費用ができません。

地域番号	地域名	意見内容
14	新町	低所得者・母子家庭・年金生活者等が耐震化したところで限界があるし、高所得者が耐震工事したところで巨大な地震が来たら意味がないので、震災があった後の準備・フォローに力を入れてほしいです。 ・市町村・国・県の所有する空地の設備 仮設住宅・避難所に充当 ・市町村・国・県の所有する施設 被災者の受け入れ（他県を含む） ・被災者への再就職の補助 など 印象良く公共工事が出来るし、人口は増えるし、納税者も増えるので利点が多い。 医療機関や施設へのフォローも利点多い 徳島では無理でしょうけど
14	新町	・家具の転倒防止に掛かる費用見積りの業者が知りたい。 ・県西部空家への避難先を交渉中 ・大災害で命を絶っても良い。 ・東日本災害で「自主防災組織」の役立ち度合どうなの？ ・若者には「防災年休」を与え訓練しておいて欲しい。
14	新町	近々に起こるであろう地震等について、考えてはいるが、あまりに準備不足・知らない事だらけである事を感じた。
15	西富田	賃貸住宅なのでわかりません。
16	東富田	耐震改修を行いたいが、資金がない。
16	東富田	現在の地域でも津波における水害は3mより上と徳島の情報では聞きました。木造では地震には耐えても水害には耐えれないという意見も聞きます。築20年になりますが、建て替える余力はありません。耐震改修も一部、補助金が出ててもローンをかかえて半永久にもつ物ではないので二の足をふんでる次第です。
16	東富田	耐震化に努めたい気持ちはあるが、予算の捻出が困難である人が多い。そこで、公的補助も含め、しっかりしたルールづくりが必要と思う
16	東富田	高齢者には耐震化とか建て替えは負担が大きい。公営住宅を充実して住み替え制度等を検討しては...
16	東富田	耐震改修の補助が少なすぎると思います。
16	東富田	・官公庁等による説明不足（例えば文章にして各戸に配布する） ・固定資産税の根本的な見直し（平等性を考える） ・税金をもっと安くする（60才以上の世帯に対しては特に再考の必要あり） ・公務員の給与、ボーナス等の30～40%カット ・国会議員の給与に関しては50%カット（必ずやるべし）
16	東富田	近隣の空家で廃墟であれば速やかに取り壊してほしい。 とにかく道路が狭いので災害時避難がしずらく、火災があった時等の対策を考えずに街作りしていると思う。 （大型車一台程しか通れない道路が多く消防車が入りにくいのでは無いか？）
17	八万	地震の大きさが分からないので安心とはいえない。昔式の様式でかべ、張り（しずかい）等が入れているので、これ以上直す所が無い。（業者）
17	八万	柿谷川の改修工事をしているが、いつも柿谷地区が浸水している。 平成25年9月4日の雨での浸水 今までたびたびである。
17	八万	・ハザードマップの看板化（数量を増やす） ・耐震化も大事だが、実際に被害にあった時の補助制度などを制度化してほしい。 （保険等でまかなえない分など）
17	八万	賃貸マンションであることや（家主さんの説明を待っている）そのための費用のゆとりがない。生活で精一杯の状態、一日も早く耐震診断や改修を行って頂きたいです。
17	八万	私は幼少の頃に先の南海大震災を体験した者です。建物の耐震化をいくら高度にしても、自然の力には勝てないでしょう。ましてや、一軒だけ無傷で残ってもまわりが壊滅的な状況になったら、何の為の耐震化かと考えます。 とりあえず、身のまわりの出来るだけの対策をして、いつくるかわからない大震災を待つだけです。

地域番号	地域名	意見内容
17	八万	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在人の住んでいない古民家等は行政で把握し、災害時に備え早目に持主に取り壊しの要請等をしていく行く必要があるのでは</li> <li>・地域住人の災害時における危機感がどれだけあるかが重要。それには行政の指導が不可欠だろうと思われる</li> <li>・耐震化についてはしたほうが良いとは誰も思っているでしょうが、実際に行うとなれば費用や業者選定等なかなか決断が難しい</li> </ul>
17	八万	耐震化を行うにしても費用等の問題があると思います。現実問題として、むつかしいのではないかと思います。
17	八万	今住んでる八万町柿谷は道がせまいのに、住宅が多いから車の通りが多いので、危い。スピード出しすぎ、人に対する気づかいが欲しい。街灯を増やしてほしい。
17	八万	耐震障子など補強建材は手軽に利用できそうなので、低価格化、あるいは補助で普及してもらいたい。 空き家の撤去
17	八万	私の友人が去年大がかりな耐震工事をしました。市より補助が有り非常に助かったと言っており、良い制度と思います。
17	八万	個人任せではなく行政で一括して実施してほしい。自分の家が耐震住宅でも、隣がそうではなくて倒れて来たら、どうしようもなくなるので。
17	八万	学校や幼稚園、保育所など大勢が集まる公共の施設の耐震化は最優先。これが全て完了しないのに個人住宅の耐震化を進めるのはおかしい。公共の施設で無力な子供たちが多く犠牲になったら責任は大きい。 悪徳リフォーム業者による詐欺被害が多くあったことを踏まえて、耐震診断・改修の優良業者の選定や指定、紹介が必要になるであろう。
17	八万	患者、物資輸送に備えて、環状線の開通を急ぐ必要があると思う。
17	八万	私は、マンションに住んでいますが、地震に対してどのくらいの強度が有るかを市から働きかけて（家主などに）調査をして提示してほしい。できれば速くに。
17	八万	耐震についてもまだ不安があるが、八万地区の津波についてのくわしいことがわからないので不安である。
17	八万	知識不足です。わかりやすい説明をしてくださる行政機関が必要。
17	八万	地震、津波などに被災した場合、家だけが無事であっても仕方ないので、バランスのとれた対策を示して欲しい。
18	上八万	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住宅環境に於ける耐震化を必要とする（科学的見地から）場所、施設の有無が住民に判るようになっていない。又、もしそれらが被害を受けた場合の危険性が判らない。（例、地域液化ガス（プロパン）貯蔵所）</li> <li>2. 災害時の避難場所施設の対応（一時生活の）能力が明らかになっていない。（飲料水量、非常食ストック量、トイレ、医療対策等）</li> <li>3. 地震による2次災害（例、火災）の対策として、風向きによる、避難場所の選択として、複数の事前設定又は指示が不明。</li> </ol> 以上、検討等で参考になれば幸甚です。
18	上八万	地震の大きさによるが、少くとも命が守れる程度の対策は必要と思う。しかし、具体的にその対策が判らない。
18	上八万	調査に税金を使っているのだから（費用）その効果を市民に還元するようにして欲しい。調査をやっただけでは何も意味がない。
18	上八万	現在住んでいる家の耐震について、詳しい資料が交付されると、相談窓口に聞いてみようかという気にもなりますが、何事にも無知なままだと情報への興味さえわなくて、災害等は身近にないものと想ってしまって... 老人宅を回る、民制員の方？でしょうか、不定期で問題点もそのまま音さたなかったり。道路や橋、波止場周りの工場をみても、仮に道を造ってはこわし、時間・労力・資金の無駄だと想える様子を目にすることが多過ぎて、何もかもが中途半端な状態に。耐震～計画に関しても期待はしておりません。
18	上八万	耐震改修を行いたいとは考えているが、費用があまりにも高すぎる！

地域番号	地域名	意見内容
18	上八万	高齢者にも分かりやすい方法でこれからも耐震改修促進について知らせてほしいと希望します。よろしくお願い致します。
20	昭和	・昭和56年5月以降に建てられた建物も対象にしてほしい。 ・耐震改修費の補助金の増額
20	昭和	・古いマンションは費用(耐震改修)が特にかかることで管理者が前向きになれないと思います。 ・古いことで新しい入居者が減る悪循環 行政の支援制度がもう少し緩和されれば、変化していくのではないかとと思います。
20	昭和	・周辺では古い建物も多く、道は狭い、全ての耐震化・安全の増進は難しいと思う。 ・避難経路や移動の優先順位など必須の事柄が未定のままのようであり、地域的な避難訓練までも無い。掛け声倒れに終るのではと危惧される。
20	昭和	耐震性は不十分であることはよくわかっていますが、資金がないので出来ません。日々の生活が精一杯です
20	昭和	今は賃貸なので大家さんにまかせるしかないかなと思っているので、建物の耐震化は何もしていません。きちりとした大家さんなので丈夫な建物を作ってくれているのかなと思っています。 今回のアンケートで初めて知って、たまたま今日(9/11)の徳島新聞に載っていた「空き家撤去制度」はいい事だと思います。とても古い住んでない家が放置されているのは、災害時、まっ先に壊れるだろうし、道をふさいでしまって危ないなと思っていました。
20	昭和	立派な避難所を幾つも作ってほしい!
20	昭和	昭和町地区ですが、海づつが低い為、津波対策もして頂きたい。 高層ビル(最近建てられたもの)に逃げたくてもその様なビルは防犯対策をされているので逃げられません。その様な時は解除出来る様にして指定ビルにして欲しい。
20	昭和	耐震改修をしても大きな地震にあうと、どうしようもないと思います。どこにいる時、震災にあうかわからない。その人の運も影響があると思います。
21	津田	川の横に家があるので(海も近い)耐震よりも津波が気になる。 何事も申請しないとできないし、みんながそれを全部知っているとは思えない。 各家にパンフレットを送るなどして、知らせる事から始めてほしい。 セミナー、講習会を仕事の都合で行けない人もいますので、何かほかにもいい方法があればいいなと思う。
21	津田	近所にも空き家アパートがあり、今にもくずれそうでとても心配です。家を壊すと税金が高くなるので(費用もかかるし)そのままにしていると思うのですが、近くの者とすれば、台風の時もアンテナとかかわらが飛びそうだし地震なんてであるとその家屋がつぶれて危険と思いますが、地主の勝手もありとても心配です。
21	津田	無理だとは思いますが、行政(国、県、市)が全ての住居に対して耐震化の工事をを行い、全額補助にすれば万全だと思う。
21	津田	津波が起こった時に避難出来る高い場所があるといいと思います。
21	津田	どのようにするか、まだよくわかりません。
21	津田	不安ですが、費用が高額すぎてお金が無い。
21	津田	個々の事も大事ですが、国レベルで災害を防ぐ。台風、大雪、大雨、たつ巻等のため起る土砂くずれ、かん水、橋、道等々
21	津田	逃げるしかないと思う。
21	津田	今住んでいる鉄筋コンクリートは耐震にはある程度心配していませんが、津波がきた場合に不安になります。かといって、相続する子が今住んでいるところで住まないで建てかえしようと思いません。
21	津田	今住んでいる賃貸住宅が古い建物だとは知っているが、管理されている側からは安全であるという保証をされた事もなく、またこちらから聞くのも聞きにくいと感じている。国が管理主へ指導をして下さるとまた違ってくるのではないかと。危険なところがあるならば住居をうつす、または新築も検討したい。
21	津田	築20年この家は大丈夫だろうか。家族で話合ってみなければと思う。

地域番号	地域名	意見内容
21	津田	津田山に大規模な避難所をつくってほしい。津田山の上のほうに。
21	津田	西新浜田地のほとんどの家が既存（鉄筋）の上に2階を建てているが木造の家が多い耐震診断の対象にならないのか。2階が非常に不安です。市の方で耐震した方がいいのかしなくてもいいのか教えて欲しい。出来れば耐震診断をしてほしい。お願いします。
22	勝占	悪徳業者の横行する世相に高齢者はどう対処して良いのか分らず不安である。徳島市が具体的な住宅改修などの例をたくさん例示・公報して、「耐震化」の様々な施策をわかりやすく説明してくれるとありがたい。また、補助金などを拡充して、利用しやすくしてほしい。
22	勝占	1. 自己（家族）のことは、自己の責任において実施すべきである。 2. 火災・避難・救助（援）等をスムーズに行うため、広い道路を計画的に建設すべきである。
22	勝占	窓、扉以外・壁全部にシズカイを入れること。
22	勝占	全くどのようにして耐震化にむけて取り組んでいいのかわかりません。行政には定期的に継続して広報していただき、又、具体的な事例などを紹介していただきたいと考えます。 現在、マンション10Fにて生活していますが、その場合は何を行ったらよいのかなど現状に沿った内容を教えて頂ければ参考になります。
22	勝占	生きている内に大震災が来るか、運を天にまかすしかない。誰にも予測は不可能
22	勝占	S56年以前について耐震診断をしてくれる制度があるなら、それ以後の時代にできた建物も念の為、診断して改修工事が必要ならするべきだと思います。
22	勝占	この建物に危険があることは十分理解している。改修ではすまなく建て替えが必要なことはわかっているが、資力が乏しいため、しかたがないと思っている。
22	勝占	地震はいつどこで起こるかかわからない為、津波からのがれる建て物の逃げ込み場所がわかるように、地図のような物を配布して頂ければ、普段から気を付けていられるので、少し安心していられます。よろしくお願い致します。
23	多家良	避難場所を確保してほしい。 持ち家を耐震化しても、火事になると、おわりです。
-	-	建物について耐震化はよいと思う。
-	-	・避難場所、避難経路についての再確認 ・地震後10分以内で逃げれる避難場所の確認 15分以内、20分以内、30分以内

# 徳島市耐震改修促進計画見直しのためのアンケート調査 調査票

あなた自身とお住まいのことについておたずねします。

問1：あなたの年齢についてお答えください。【1つに】

20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳～59歳	60～69歳
70～79歳	80歳以上			

問2：あなたがお住まいの地域をお答えください。【1つに】

応神	川内	渭北	渭東	沖洲		
不動	佐古	加茂名	加茂	国府	南井上	北井上
内町	新町	西富田	東富田	八万	上八万	入田
昭和	<sup>21</sup> 津田	<sup>22</sup> 勝占	<sup>23</sup> 多家良			

問3：あなたの職業をお答えください。【1つに】

農林漁業	自営業	会社員・公務員・専門的職業
主に家事	学生・生徒	パート・アルバイト
無職	その他	

問4：あなたと同居されているご家族の構成をお答えください。【1つに】

単身	夫婦のみ	二世帯（親または子と同居）
三世帯（親または子、孫と同居）		その他（具体的にご記入ください：）

問5：あなたと同居されているご家族の世帯人数についてお答えください。（ご記入ください）

ご家族の世帯人数	( ) 人
----------	-------

問6：あなたと同居されているご家族に18歳未満の方はいますか。【1つに】

いる	いない
----	-----

問7：あなたと同居されているご家族に65歳以上の方はいますか。また、何人いますか。

【1つに】 (あなたを含めてご記入ください)

いる	いない	65歳以上のご家族の人数	( ) 人
----	-----	--------------	-------

問8：現在お住まいの住宅の種類をお答えください。【1つに】

持ち家（戸建て）	持ち家（分譲マンション）	民間賃貸住宅（アパート等）
公営住宅（市営・県営）	社宅・官舎	
その他（		）

問9：現在お住まいの住宅の構造・階数をお答えください。【1つに】

木造	鉄骨造	ブロック造	鉄筋コンクリート造
鉄骨鉄筋コンクリート造	わからない	その他( )	

(記入してください)

階数	( )建て
----	-------

問10：現在お住まいの住宅の建築時期はいつ頃ですか。  
賃貸住宅にお住まいの方は所有者にご確認ください。【1つに】

昭和46年5月以前	昭和46年6月～56年5月
昭和56年6月～平成12年5月	平成12年6月以降

**防災・減災についておたずねします。**

問11：東日本大震災以降、地震に対する意識は変わりましたか。【1つに】

以前より地震に敏感になった	以前と変わらない
その他( )	

問12：東日本大震災以降、ご自身や家族間で何か具体的に行ったことはありますか。  
【あてはまるもの全てに】

家具の転倒防止をした	防災・避難グッズを用意した
食料備蓄をするようにした	近所の緊急避難所を確認した
住まいの耐震診断をした	住まいの耐震補強をした
緊急時の連絡方法を決めた	勤務先・学校等からの帰路を確認した
何も行っていない	
その他 [ ]	

問13：「阪神淡路大震災」「東日本大震災」クラスの地震に、ご自身が遭われると思いますか。  
【1つに】

はい	いいえ
----	-----

問14：現在のお住まいを建築または選ばれる際に、耐震性があるかどうかはどの程度お考えになりましたか。【1つに】

耐震性が大きいことに重点をおいた	⇒	現在のお住まいに入居されて何年 くらいになりますか ( )年
耐震性があることはある程度考えた		
耐震性があるかどうかはほとんど考えなかった		
その他( )		

問 15：現在のお住まいは、南海トラフを震源とする巨大地震が起こった場合、安全であると思えますか。 【1つに】

耐震性は確保されていると考えている

耐震性は不十分であると考えている

耐震性について考えたことがない

その他 ( )

問 16：建築物の耐震改修の促進に関する法律(耐震改修促進法)をご存じですか。

【1つに】

よく知っている

少し知っている

言葉だけは知っている

知らない

問 17：耐震性があるかどうかを調べる「耐震診断」というものをご存じですか。

【1つに】

よく知っている

少し知っている

言葉だけは知っている

知らない

問 18：安心して耐震診断や耐震改修を行うためには、何が必要とご存じますか。

【最も重要と思えるものから3つに】

耐震診断・耐震改修のわかりやすいパンフレットの配布、広報やホームページの掲載

市民向けのセミナーや講習会の開催

信頼できる耐震改修の工法や耐震シェルター等の紹介

耐震診断・耐震改修の市民相談窓口の設置

耐震診断・耐震改修への行政からの支援(補助や税制上の優遇など)

適切で信頼できる改修業者の育成や情報提供

第三者による改修工事費や工事内容の適正な審査

施工後のアフターサービスへの支援

信頼できる耐震診断技術者の育成や情報提供

高齢者世帯への支援や優遇

その他 [ ]



問 19：徳島市では次のような制度により、耐震診断、耐震改修や安心で良好なまちづくりを促進しています。これらの制度の利用などについてどのようにお考えですか。

( 1 ) 耐震診断の支援制度について

【 1 つに 】

ア) 徳島市木造住宅耐震診断事業	
事業内容	番号に をおつけください
昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された <b>木造住宅</b> を対象に、申請により耐震診断員が無料で耐震診断を行う事業	制度を利用したことがある 制度の内容を知っており、いずれ利用したいと考えている 制度の内容は知っているが、利用は考えていない 制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない 制度があることを知らない 対象外であるが制度については知っている

【 1 つに 】

イ) 徳島市特定建築物等耐震診断支援事業	
事業内容	番号に をおつけください
昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された <b>賃貸住宅、寄宿舎や病院、店舗等の不特定多数等が利用する建物や危険物を保管する建物で大規模なもの</b> に申請により耐震診断費の一部を補助する事業	制度を利用したことがある 制度の内容を知っており、いずれ利用したいと考えている 制度の内容は知っているが、利用は考えていない 制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない 制度があることを知らない 対象外であるが制度については知っている

( 2 ) 耐震改修の支援制度について

【 1 つに 】

ウ) 徳島市木造住宅耐震費補助金交付事業	
事業内容	番号に をおつけください
徳島市の実施する耐震診断で <b>倒壊する可能性が高い</b> と診断された住宅で、改修計画により、耐震性が <b>一応倒壊しない</b> となる改修工事には申請により改修費の一部を補助する事業	制度を利用したことがある 制度の内容を知っており、いずれ利用したいと考えている 制度の内容は知っているが、利用は考えていない 制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない 制度があることを知らない 対象外であるが制度については知っている

【 1 つに 】

エ) 徳島市住まいの安全・安心なりフォーム支援事業	
事業内容	番号に をおつけください
徳島県が行っている「住まいの安全・安心なりフォーム支援事業」の交付決定を受けた人に申請により耐震補強工事費の一部を補助する事業	制度を利用したことがある 制度の内容を知っており、いずれ利用したいと考えている 制度の内容は知っているが、利用は考えていない 制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない 制度があることを知らない 対象外であるが制度については知っている

(3) 安心で良好なまちづくりの支援制度について

【1つに】

オ) 徳島市危険廃屋解体費支援事業	
事業内容	番号に をおつけください
長年放置され周辺環境を悪化させている危険な廃屋化した建物の解体費等の一部を申請により、補助し、市民の安全・安心と住環境の改善及び良好な景観の促進を図る事業。	制度を利用したことがある 制度の内容を知っており、いずれ利用したいと考えている 制度の内容は知っているが、利用は考えていない 制度があることは聞いたことがあるが内容までは知らない 制度があることを知らない 対象外であるが制度については知っている

問 20：耐震診断や耐震改修を行うとすれば、まずはどこに相談しますか。  
すでに行っている方、または予定している方は、どこに相談しましたか。

【1つに】

大工さんや工務店 建設会社(大手・中堅など) 県などの公共機関 建築士や建築設計事務所 不動産業者 銀行等の金融機関 建築や住宅に詳しい知人・友人 その他 ( )
--

問 21：問 8 で 現在のお住まいが 持ち家(分譲マンション)、または 民間賃貸住宅 と回答された方にお聞きします。

「耐震改修をする場合、管理組合や所有者(管理者等)の同意が必要になります。  
耐震改修が承諾され実行するためには、どのような手法が有効であるとお考えですか。  
(既に耐震診断や耐震改修が終わっている方は、アドバイスとしてご回答ください。)」

【最も重要と思えるものから3つに】

入居者が専門家から説明を受ける 管理組合が専門家から説明を受ける 各戸へパンフレットの配布を行う 行政が個別訪問や出前講座など普及啓発を行う 部屋探しの際不動産屋業者から耐震性について説明を受ける 管理組合がマンション管理会社から説明を受ける 実際に改修を行った管理組合の経験を話してもらう 具体的な改修内容や効果、費用がわかるような冊子がもらえる その他 ( )
--

**昭和56年5月以前に建てられた住宅にお住まいの方におたずねします。**

問10で 昭和46年5月以前、昭和46年6月～56年5月 と回答された方のみお答えください。

問22：現在のお住まいの耐震性について耐震診断を受けたことがありますか。

【1つに】

受けて、一応の安全性が確認された  
受けて、耐震性能が確保されていないことが確認された  
受けたことがない  
賃貸住宅に住んでいるのでわからない

問23：耐震診断を受けた方にお聞きします。

「耐震診断を受けた理由はどのようなことですか。」

【あてはまるもの全てに】

住まいの耐震性について不安があったから  
知人に勧められたから  
建築業者等に勧められたから  
市役所から啓発(戸別訪問など)があったから  
耐震診断費用が無料だから  
住まいのリフォームを行う機会(予定)があったから  
その他 [ ]

問24：問22で 耐震診断を受けて、耐震性能が確保されていないことが確認された と回答された方にお聞きします。

「耐震診断を受けて、どのような行動をとりましたか。またはとる予定ですか。」

【1つに】

耐震改修を行った(行う予定)  
建て替えをおこなった(行う予定)  
簡単な耐震対策を行った(行う予定)  
管理組合、管理会社や入居者と受けるかどうか協議を行った(行う予定)  
耐震性のある住まいに引っ越した(引っ越す予定)  
何も行わない  
その他 [ ]

問 25 : 問 22 で 受けたことがない と回答された方にお聞きします。

「耐震診断を受けていない理由はどのようなことですか。」

【あてはまるもの全てに 】

耐震性が確保されていると考えているから  
自分や家族が住んでいる間に地震は起きないだろうと考えるから  
建て替えの予定があるから  
耐震診断をしなくても耐震性が低いことがわかっているから  
耐震診断を行い、診断結果が悪いと不安になるから  
申し込みを行うのが面倒だから  
耐震診断に費用がかかるから  
家具や荷物などの移動が面倒だから  
耐震診断員が住まいに入って欲しくないから  
住まいを相続する家族がいらないから  
どのように耐震診断をすればよいかわからないから  
借家や集合住宅で自分だけでは耐震診断を受けることが決められないから  
その他 [ ]

問 26 : 現在のお住まいで耐震改修を行ったことがありますか。

【 1 つに 】

耐震改修をすでに行った	耐震改修を行う予定がある
耐震改修を行う予定はない	わからない

問 27 : 問 26 で 耐震改修をすでに行った、または 耐震改修を行う予定がある と回答された方にお聞きします。

「耐震改修を行った理由はどのようなことですか。」

【あてはまるもの全てに 】

耐震診断で耐震改修が必要と判断されたから  
耐震改修費の助成があったから  
リフォームや増築を行ったから(予定があったから)  
その他 [ ]

問 28 : 問 26 で **耐震改修を行う予定はない** と回答された方にお聞きします。

「耐震改修を行わない理由は、どのようなことですか。」

【あてはまるもの全てに 】

耐震改修費用が高額だから  
耐震性が確保されていると考えているから  
自分や家族が住んでいる間に地震は起きないだろうと考えるから  
建て替えの予定があるから  
家族に反対されたから  
どのように耐震改修をすればよいかわからないから  
住まいを相続する家族がないから  
家具や荷物などの移動が面倒だから  
改修業者が住まいに入って欲しくない(工事がわずらわしいなど)から  
賃貸住宅なので自分だけでは耐震改修を受けることが決められないから  
耐震改修を行っても、住まいの外観や機能(使い勝手)が向上する訳でないから  
その他 [ ]

最後に、あなたが建物の耐震化についてお考えのことや、安心して住むことができる良好な住環境づくりなどについて、ご自由にご意見をお書きください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、  
**9月27日(金)までに** 投函してください。